画像伝送装置

LAN-HD264E

Remote Surveillance System

取り扱い説明書

(USER'S GUIDE Ver. 3.005B01)

2020/06/03

アイゼック株式会社

製品の定格及びデザインと仕様は改善等のため予告なく変更する場合があります。

– 目次 –

1 注意・警告 5
1-1 このマニュアルに付いて 7
2 システムの概要 7
2-1 LAN-HD264E 概要 7
2-2 映像 7
2-3 音声 7
2-4 ネットワーク 7
2-5 シリアルデータ 7
2-6 センサー及びアラーム 7
2-7 USB インターフェイス 8
2-8 ユーザーインターフェース 8
2-9 高い安全性 8
2-10 システム構成例 8
2-11 システム仕様 9
2-12 True Manager™ (システム設定ソフトウェア) 10
2-13 LAN-HD264E 応用分野 10
2-14 構成 8
2-14-1 基本構成 8
2-15 システム環境及び設置 11
2-16 接続構成 12
2-16-1 1:1接続(片方向) 12
2-16-2 1:N 接続(片方向) 12
2-16-3 マルチキャスト(Multicast) モード 12
2-16-4 リピート(中継) 13
2-16-5 VMS ソフトウェア 13
3 設置 13
3-1 カメラ・モニター接続 13
3-2 オーディオ接続 13
3-3 シリアルポート接続 13
3-4 センサー及びアラーム接続 13
3-5 電源接続 14
3-6 動作確認 14
3-7 LED による状態表示 14
4 遠隔映像表示 15
4-1 True Finder での IP アドレス変更 15
4-2 Internet Explorer を利用した映像表示 16
4-3 IP アドレスの初期化 17
5 サーバーの遠隔設定及びビデオ表示 18
5-1 遠隔設定 18
5-1-1 遠隔設定の利用 18
6 設定 19

ⒸCopyright (2014-2020) isec Corporation

6-1 Video&Audio 19
6-1-1 Information 19
6-1-2 ビデオ 19
6-1-3 オーディオ 20
6-1-4 Output 21
6-2 Image 21
6-2-1 全般 21
6-3 ネットワーク 21
6-3-1 IP&Port 21
6-3-2 QoS 22
6-3-3 Discovery 22
6-3-4 One-way 22
6-3-5 SNMP 23
6-3-6 DDNS 24
6-3-7 IP Filtering 24
6-3-8 E メール 24
6-3-9 FTP 25
6-3-1 Google Drive 25
6-3-2 SSL 25
6-3-3 接続 25
6-4 イベント 26
6-4-1 Notification 26
6-4-2 動体検知 （On Motion） 27
6-4-3 無音検出 27
6-4-4 センサー 27
6-4-5 警報 28
6-5 録画 29
6-5-1 基本設定 ..... エラー! ブックマークが定義されていません。
6-5-2 Schedule 30
6-5-3 ディスクインフォメーション 31
6-5-4 検索ページ 32
6-6 Device 32
6-6-1 Information 32
6-6-2 シリアル 32
6-7 PTZ 34
6-7-1 全般 34
6-7-2 プリセット 34
6-7-3 グループ 34
6-8 ユーザー 36
6-8-1 ユーザーの登録 37
6-8-2 ログインポリシー(Login Policy) 37

ⒸCopyright (2014-2020) isec Corporation

6-9 システム 37
6-9-1 Information 38
6-9-2 Maintenance 38
6-9-3 時刻 38
6-9-4 システム ID 39
7 True Manager の利用 42
7-1 True Manager プログラム 42
7-2 True Manager のインストール 42
7-2-1 True Manager の起動 42
7-3 サーバーの登録と削除 43
7-3-1 IP Discovery を使用してサーバーを登録 43
7-4 サーバー接続情報変更 44
7-5 サーバー接続管理 45
7-6 サーバー状態モニタリング 46
7-6-1 Servers タブ サーバー 一般情報 46
7-6-2 Channels タブ - ビデオ及びオーディオチャンネルの状態モニタリング 46
7-6-3 Peripherals タブ シリアルポート, センサー及びアラームポート状態モニタリング 47
7-6-4 Settings タグ 接続されている LAN-NTSC シリーズの設定内容の表示 47
7-7 ネットワーク及びシステム診断とアップデート 48
8 付録 A : センサー及びアラームポート 51
8-1 センサーポート 51
8-2 アラームポート 51
9 付録 B : シリアルポート 51
品質保証書 53
DDNS サービス 利用申込書 54

ⒸCopyright (2014-2020) isec Corporation

1 注意・警告

ユーザーは、本製品の使用に先立ち全ての注意事項を良く読み、製品を正しくお使いください。

表示された注意事項は重大な安全上の情報を含んでいるため、全面的に遵守しなければなりません。

注意事項は、「危険」「警告」「注意」に分類されます。

危険　死亡または重傷の危険。最高の優先度の危険警告です。

警告　重傷またはそれより軽度のケガの危険。製品または財産への損傷を引き起こす恐れもあります。

注意　軽度のケガ、または損傷の危険。

重要　操作に関連する要件や制限。ユーザーは製品を適切かつ悪影響なく使用するために、関連する詳細事項を入念に読むことを推奨します。

上記の注意事項は、LAN-NTSC264A 4CH の使用が不適切な場合、それによって生じうる損害の度合いを示しています。

危険　従わない場合、死亡または重傷につながる恐れがあります。

- **PoE給電と電源ケーブルの両方を接続すると故障しますので絶対に両方を接続しないよう注意ください**
- 電源コードは、AC100/200V（50／60Hz）の接地極付コンセントのみにつないでください。他の種類の電源コンセントにつないだ場合には、火災および感電の恐れがあります。
- 本製品は、湿気の多い場所や水のかかる場所で使用しないでください。火災および感電の恐れがあります。
- ACアダプタ、電源コードの上に重いものを置かないでください。電源コードが損傷すると、火災および感電の恐れがあります。
- 本製品の上に、液体の入った容器や小さな金属片を置かないでください。ユニット内に液体や金属片が入ると、火災および感電の恐れがあります。
- 電源コードに切れ目をつけたり、折り曲げたり、ねじったり、引っ張ったり熱したりしないでください。電源コードが損傷すると、火災および感電の恐れがあります。
- 本製品の上部ケーシングを取り外さないでください。上部ケーシングを取り外すと感電の恐れがあります。内部検査やメンテナンスが必要な場合には、製品を購入した販売店に連絡してください。
- 製品に改造を行わないでください。火災および感電の恐れがあります。
- 雷が発生したら、すぐに電源を切り電源コードをコンセントから抜いてください。感電の恐れがあります。
- 製品付属のACアダプタ、電源コードのみ御使用ください。他の電源コードを使用すると、火災および感電の恐れがあります。
- 煙や異臭または異音が発生した場合には、すぐに電源を切り電源コードをコンセントから抜いてください。そのまま使用を続けると、火災および感電の恐れがあります。製品を購入した販売店にメンテナンスを要請してください。製品を落としたり損傷したりした場合には、電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください。そのまま使用を続けると、火災および感電の恐れがあります。製品を購入した販売店にメンテナンスを要請してください。
- 濡れた手で製品に触らないでください。感電の恐れがあります。

©Copyright (2014-2020) isec Corporation

警告

従わない場合、重傷またはそれより軽度の怪我につながる恐れがあります。製品または財産に損害を与える恐れもあります。

- アダプタ、電源コード、その他のケーブルを通路に置いたままにしないでください。通った人が足を引っ掛けて転ぶ恐れがあります。
- 水や飲料をかけないでください。水や飲料がかかると、修理不可能な損傷が生じる恐れがあります。
- 雷が発生したら、すぐに電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください。製品が損傷を受ける恐れがあります。
- 本製品およびカメラからの過電流による感電の恐れがあります。本製品に外部装置をつなげる場合は、それらの装置の電源が切れていることを確認してから接続してください。

注意

従わない場合、軽度の怪我や損傷につながる恐れがあります。

- 製品に異物がついた場合には、やわらかい布またはハンカチで取り除いてください。異物の除去のために薬剤(シンナー、溶剤など)は使用しないでください。
- 以下の場所で使用または保管しないでください。
  - 温度が極端に低いか、高い場所
  - 湿度の高い場所、またはエアコンの前のように温度が急激に変化する場所
  - 埃っぽい場所
  - 製品の両側の通気穴からの放熱が妨げられる場所
- クレジットカード、テレフォンカード、通帳、その他磁気を帯びたものを製品の近くに置かないでください。
- 静電気は製品内部に損傷を起こす可能性があります。製品のリアパネルおよび内部電子部品に触る前には、体内の静電気を除去してください。
- 本製品が修理不可能なほどの損傷を受けた場合、または製品を廃棄する場合には、鉛、バッテリー、プラスチックなどの廃棄物に関するその地域の法規に準拠して廃棄してください。

重要

操作上の要件と制限を示します。ユーザーは、製品を適切かつ悪影響なく使用するために、関連する詳細事項を良く読んでください。

- 電源が不安定な場合、または感電が生じた場合には、製品は適切に作動しない可能性があります。必ず正しい定格電圧で使用するようにしてください。
- 本製品は、停電に備えて設計されていますが、停電により損傷を受ける可能性もあります。その場合、使用中のデータが損傷したり、記録されなかったりすることがあります。必ず無停電電源装置(UPS)を使用してください。
- 本製品はビデオデータをハードディスクに録画する設計ですので、ハードディスクのエラーまたはその他のエラーにより、製品が正常に録画できない場合があります。製品の適切な運転のためには、定期的なメンテナンスが必要です。
- 本製品は、ユーザーが自由に好みの設定を行える設計になっています。しかし、ユーザーの設定エラーが、誤動作につながる場合があります。本製品の設定は、資格のあるインストーラーが行わなければなりません。
- 本製品は外部機器（カメラ、センサー、USB 装置、LAN、ハードディスクなど）と接続して使用するため、外部要因による誤動作の恐れがあります。資格のあるインストーラーによる定期的なメンテナンスを必ず行ってください。

ⒸCopyright (2014-2020) isec Corporation

1-1 このマニュアルに付いて

この機器はネットワークを使用する機器です、設置にはネットワークの知識が必要です。
この説明書はネットワークの知識が有る人を対象に記載されています。

2 システムの概要

2-1 LAN-HD264E 概要

LAN-HD264E は LAN, ADSL/VDSL, Wireless LAN など多様な IP ネットワークを使用し遠隔映像及び音声監視機能機能を提供する映像/音声伝送システムです。

2-2 映像

- 最新高圧縮率アルゴリズムである H.264 を採用
- 二つの圧縮エンジンを搭載し、選択が可能）H.264/M-JPEG）
- 多様な解像度の圧縮: CIF (352x240) -FullHD (1920×1080p60)
- 広い送信帯域幅に対応:各チャンネル 32kbps～16Mbps
- 使用目的による多様な送信モード支援: CBR（固定ビットレート）, VBR（可変ビットレート）、Hybrid
- モーションディテクション機能

2-3 音声

- 多様な送信モードを支援: (Encoder -> Decoder, Decoder -> Encoder),

2-4 ネットワーク

- 固定 IP 及び動的 IP(DHCP) をサポート
- 1:1, 1:N 接続が可能
- マルチキャスト送信をサポート
- ネットワーク状態を考慮した自動送信速度調整機能

2-5 シリアルデータ

- 2 系統のシリアルポート支援
- 代表的なカメラに対する PTZ 制御プロトコル内臓
- Data pass-through モードをサポート: Encoder - Decoder 間のシリアルポート間データ送信

2-6 センサー及びアラーム

- センサー及びアラームポートを装備し、外部機器の直接制御が可能
- 障害発生の時アラーム出力

ⒸCopyright (2014-2020) isec Corporation

2-7 USB インターフェイス

- USB storage を活用した録画 遠隔検索及び再生機能

2-8 ユーザーインターフェース

- OSD(On Screen Display)を利用したシステム状態表示
- Web 及び専用プログラムを利用した遠隔設定, 診断及びアップグレード機能

2-9 高い安全性

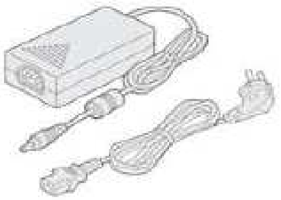
- エンベデードシステム構成
- Watch-dog によるシステム復旧機能

3 構成

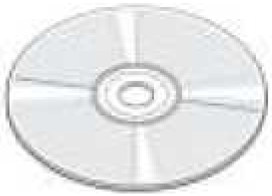
1.1 基本構成

LAN-NTSC264A 4CH には下記の物が含まれています

LAN-HD264E

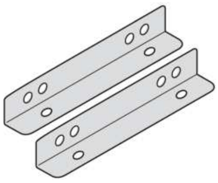


AC アダプタ・電源コード



ソフトウエア及び
マニュアル

取付螺子



ブラケット

1.1.1 システム構成例

ⒸCopyright (2014-2020) isec Corporation

3-1 システム仕様

分類	LAN-HD264E	
機能	Encoder(送信)	
映像	チャンネル数	1
	映像圧縮方式	メインストリーム H.264
		セカンダリストリーム h.264/M-JPEG
	映像伝送速度 1ch あたり	メイン 32kbps ～ 4Mbps / セカンダリ 32kbps ～ 16Mbps
	画像サイズ	CIF (352X240), Half-D1 (352X480、720×240) , Full-HD (1920×1080)
	フレームレート	1～60fps 1920×1080
	映像タイプ	3G-SDI HD-SDI HDMI NTSC/PAL
	映像入力	4HD-SDI 3GSDI HDMI omposite BNC(NTSC/PAL) - 1Vp-p
	映像出力	4HD-SDI 3GSDI HDMI omposite BNC(NTSC/PAL) - 1Vp-p
	ビデオロス検出	有り
	動体検出	モーションディテクト機能
	音声圧縮方式	G.711、AAC
音声	音声データーレート	G.711:64Kbps , AAC:64Kbps,128Kbps
	音声サンプリングレート	G.711:8KHz , AAC:32KHz
	双方向	Full Duplex Audio
	音声入力	1 Line-in (Mini-Stereo, Single Mono)
	音声出力	1 Line-out (Mini-Stereo, Single Mono)
ネットワーク	プロトコル	IP v 4/ v 6,TCP, UDP, IGMP(Multicast), ICMP,DHCP, SMTP, HTTP,HTTPS,FTP,SNMP,SMTP,RTP,TSP,UPnP,WS-Discovery,Configretion、NTP
	インターフェイス	Ethernet 10/100/1000 Base-T (RJ-45)
USB	バックアップ/アップデート	USB 2.0 port
シリアル通信	シリアルポート	RS-232C: 1port (Terminal Block)
		RS-422/485: 1port (Terminal Block)
	通信速度	2,400 ～115,200bps
アラーム	センサー入力	2 port ノーマルオープン(Terminal Block)
	アラーム出力	2 port ノーマルオープン(Terminal Block)
	BEEP	1 内蔵ブザー 88db
	保存/バックアップ	内部又は USB メモリー
設定保存		Web 画面による PC への保存
E-mail	イベント送信	E-mail
設定	設定及びステータス	LED, オンスクリーン, 遠隔設定
ユーザー インターフェイス	PTZ Control	Web 及び VMS ソフトウェア
	ライブモニタリング	最大 36 台
ネットワーク クライアント	録画	最大 36 チャンネル
	検索・再生	可能
	カメラ制御	可能
	バックアップ	AVI・BMP
一般	遠隔設定	可能
	サイズ(W*D*H)	(W) 134 × (D) 125 ×(H) 37 mm
	重量	480g
	使用温度範囲	-10℃ ～ 50℃
	電源入力	DC 12V PoE(Power Over Ethernet) : 802.3af
	消費電力	9.8W

ⒸCopyright (2014-2020) isec Corporation

3-2 True Manager™ （システム監視・設定ソフトウェア）

LAN-NTSC・LAN-HD シリーズの各種モニタリングやシステム管理を行います

使用環境 : Microsoft Windows8/8.1 /Windows10 （TCP/IP 通信機能を有する事）

空き容量 : 400 KB 以上

3-3 TrueFinder （システム IP アドレス確認変更ソフトウエア）

LAN-NTSC・LAN-HD シリーズの各種モニタリングやシステム管理を行います

使用環境 : Microsoft Windows8/8.1 /Windows10 （TCP/IP 通信機能を有する事）

空き容量 : 300 KB 以上

3-4 LAN-HD264E 応用分野

- 保安（ビル, 商店, 工場, 駐車場, 金融機関, 政府機関, 軍事など）
- 遠隔映像監視（病院, 幼稚園, 交通状況, 海外地点/工場監視, 気象監視, 環境及びごみ投機監視など）
- リアルタイムインターネット放送（休養施設, 各種行事, 記念行事など）
- 遠隔地の遠隔教育など

使用可能な PC のスペック

機能	最低	推奨
CPU	Pentium Ⅳ3.0GHz 以上	Pentium Ⅳ Dualcore 以上
Main Memory	1G 以上	2G 以上
HDD	録画時 120G 以上	録画時 200G 以上
ビデオカード	メモリー128M 以上	メモリー256M 以上
OS	Windows8/8.1、Windows10	Windows8/8.1、Windows10
ウェブブラウザ	インターネットエクスプローラ 6.0 以降	インターネットエクスプローラ7.0 以降
解像度	1024×768 以上	1920×1080 以上
ネットワーク	10/100 Base-T 以上	10/100/1000 Base-T 以上
DirectX	9.0C 以降	9.0C 以降

ⒸCopyright (2014-2020) isec Corporation

3-5 システム環境及び設置

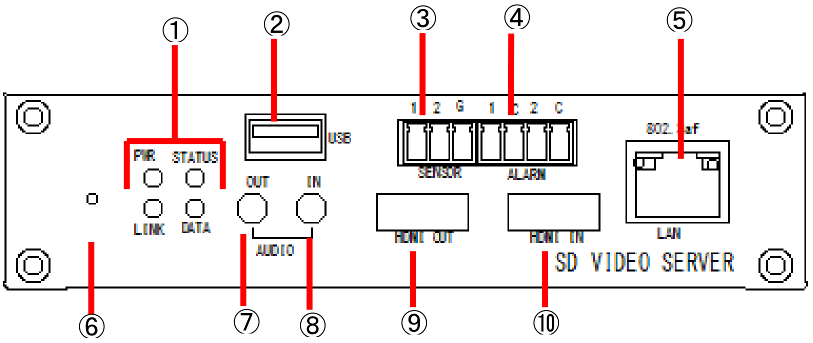
システムを設置する時には湿り気と直射日光を避け、涼しい環境に設置し、システムが傾かないように気を付けてください。

この章で説明するシステムの接続とケーブルなどを参照して、システムを設置してください。

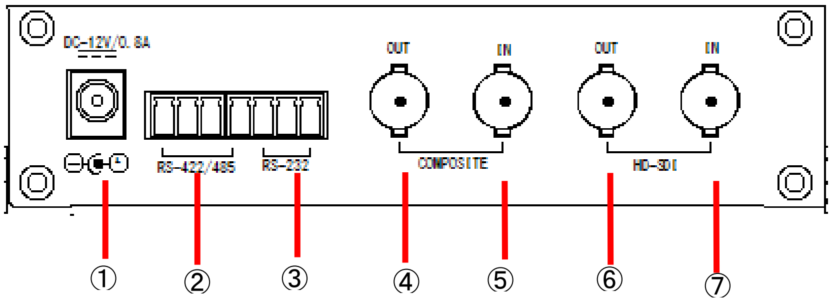
LAN-HD264E は 25mm の高さの箱形です。

本装置の設置にはネットワークの知識が必要です。
本マニュアルは一定のネットワークに関する知識の有る方向けに記載しています。

■LAN-HD264E



名称	機能
①ステータス表示	システムの動作状態を表示する LED
②USB コネクタ	USB2.0
③SENSOR	外部センサー入力ターミナル　×4
④ALARM	接点出力端子　×4
⑤LAN コネクタ	LAN ケーブルを接続　　10/100/1000 Base T をサポート
⑥リセットボタン	工場出荷状態にします
⑦オーディオ　出力	音声出力　ラインレベル
⑧オーディオ　入力	音声入力　ラインレベル
⑨HDMI　出力	HDMI　映像信号　出力
⑩HDMI　入力	HDMI　映像信号　入力



©Copyright (2014-2020) isec Corporation

名称	機能
①POWER IN	DC12V　専用の AC アダプタを使用
②RS-232	シリアルポート
③RS-422/485	カメラ制御など外部装置を接続するためのシリアルポート RS-422 及び RS-485 プロトコルをサポートします
④CVBS 映像出力	NTSC/PAL 映像出力
⑤CVBS 映像入力	NTSC/PAL 映像入力
⑥HD-SDI 映像出力	3G-SDI/HD-SDI 映像出力
⑦HD-SDI 映像入力	3G-SDI/HD-SDI 映像入力

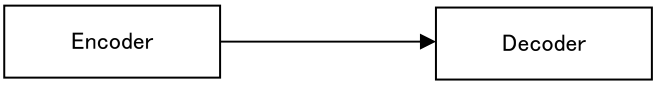
3-6 接続構成

LAN-HD264E Encoder モードで動作します。カメラ入力映像を圧縮して送信する場所に Encoder を設置し、映像を受信して復調する Decoder をセンターに設置してお互いに接続する 1:1 接続構成が一般的ですが、必要に応じて一つのサイトの映像をいくつかのセンターへ送るための 1:N 接続構成も可能です。

システムモードによる映像・音声・シリアルデータの送受信機能は下表のようになります。

システムモード	映像	音声	シリアルデータ
Encoder	送信	送信及び受信	送信及び受信

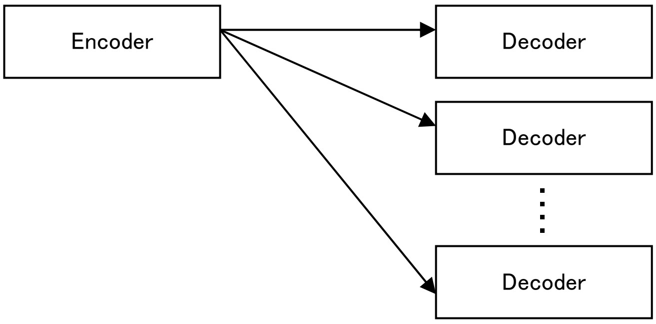
3-6-1 1:1接続(片方向)



一般的に使われる構成です。Encoder が現場(site)に設置され、映像を送信しセンターに設置された Decoder が受信しモニターに出力します。音声及びデータは両方向に送信されます。

(Decoder の Remote IP に Encoder のアドレスを設定して接続します)

3-6-2 1:N 接続(片方向)



一現場(site)の映像を多数のセンターでモニタリングするための構成です。 最大 64 個の Decoder を一つの Encoder に接続することが出来ますが、実際環境ではネットワーク帯域幅によって接続可能な Decoder の数が制限されます。Encoder に接続される Decoder と CMS(Central Monitoring System) S/W は等しく取り扱いされます。したがって上の構成で一部 Decoder 代わりに CMS を使用することが出来ます。

3-6-3 マルチキャスト(Multicast) モード

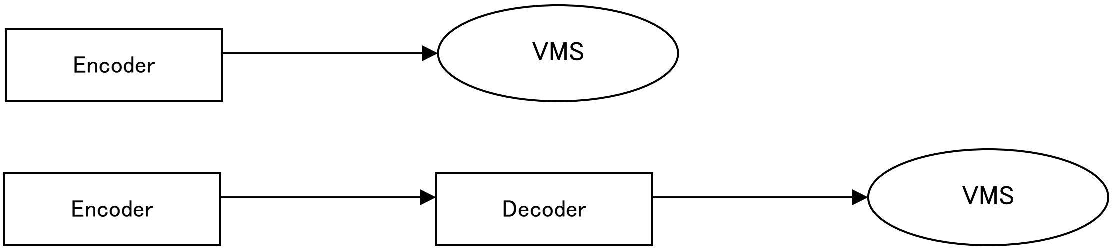
マルチキャストをサポートするネットワークではシステムのプロトコルを Multicast に設定すれば 1:N 接続で Decoder の制限なしに映像及び音声データをそれぞれ 1 個のストリームだけが送信されるので帯域幅を効率的に使うことができます。

ⒸCopyright (2014-2020) isec Corporation

3-6-4 リピート(中継)

一つのセンターで受信したサイト映像をまた他のセンターに中継する機能です。 サイトへのネットワークに制約がある場合このような構成を利用してネットワークを効果的に使うことができます。

3-6-5 VMS ソフトウェア



VMS は PC 上で実行される Windows アプリケーションとして多数のビデオサーバーシステムからの映像、音声及びイベント(event)をリアルタイムでモニタリングし、ビデオサーバーに繋がれたカメラを制御する機能を有します。一般的に VMS は Encoder に接続しますが、必要に応じて Decoder に接続することもできます。 VMS の事項は別途の VMS 使用者マニュアルを参照してください。

4 設置

4-1 カメラ・モニター接続

Encoder システム（本装置）

カメラを VIDEO IN 端子に接続します。

4-2 オーディオ接続

Decoder 及び PC 接続で両方向で送信がサポートされ、必要によって Tx-Only(片方向送信), Rx-Only(片方向受信) 及び Tx & Rx(両方向送受信) モードを設定することができます。

- AUDIO IN 及び AUDIO OUT 端子をアンプ入出力に適切に接続してください。
- オーディオ入出力はラインレベル(Line level)で動作します。 したがってアンプ、ミキサーまたはその他増幅機能を持ったオーディオ装置を使わなければなりません。

4-3 シリアルポート接続

カメラコントローラー、レシーバーなどシリアル通信を利用する機器をシリアルポートに接続してください。 Encoder のシリアルポートと Decoder のシリアルポートは 1:1 対応され data pass-through 動作を基本的にサポートします。 ローカルシステムの COM1 入力(出力)は遠隔地システムの COM1 出力(入力)に送信されて, ローカルシステムの COM2 は遠隔指示ステムの COM2 と両方向送信されます。

4-4 センサー及びアラーム接続

センサー及びアラームターミナルに外部センサー及び制御可能な装置を接続してください。

ⒸCopyright (2014-2020) isec Corporation

4-5 電源接続

供給電圧を確認した後電源 AC アダプダを接続して AC アダプダの 12V DC 出力をシステムに接続すれば起動が始まります。

4-6 動作確認

電源が供給されると起動が始まり、約 30 秒経過すると起動が完了します。システムモデルによって起動後 LED が動作状態を表示します。

Encoder の LED 表示

PWR STATUS LINK DATA

緑 緑点滅 OFF OFF

上図は VIDEO IN 端子にカメラが繋がれていて Decoder とは接続されていない単独で起動時の場合です。

Decoder と接続されれば LINK LED が緑に変わって DATA LED がビデオまたはオーディオ送受信状態によって点滅します。

Decoder の LED 表示

PWR STATUS LINK DATA

緑 緑点滅 赤点滅 OFF

上図は Encoder と接続しないで単独で起動した場合です。 Encoder と接続すれば LINK LED が緑に変わって DATA LED がビデオまたはオーディオ送受信状態によって点滅します。

4-7 LED による状態表示

各 LED の表示で製品動作状態を確認することができます.

LED	STATE	
PWR	OFF	電源が供給されていません
	緑点灯	電源が入っています
STATUS	緑点滅	正常動作中
	赤点灯	アブノーマル状態。確認が必要です。
	赤と緑繰り返し	NTSC/PAL 設定と入力信号が異なる場合
	赤点滅	DHCP(動的 IP) で IP を受けることができなかった状態
	緑 2 回,赤 1 回交互に点滅	DDNS サーバーに登録ができない状態
	緑点滅 5 回に 1 回赤点滅	Encoder システムからビデオ入力がない状態(Video Loss)Decoder
LINK	OFF	接続されていません
	緑点灯	接続状態
	赤点滅	接続トライ中
	オレンジ点灯	正しくない接続 すなわち許容されないモードで接続した場合
DATA	緑点灯	送信するデータが有ります
	赤点灯	データがあるが損失が発生しています
	OFF	送信データが無い

ⒸCopyright (2014-2020) isec Corporation

5 遠隔映像表示

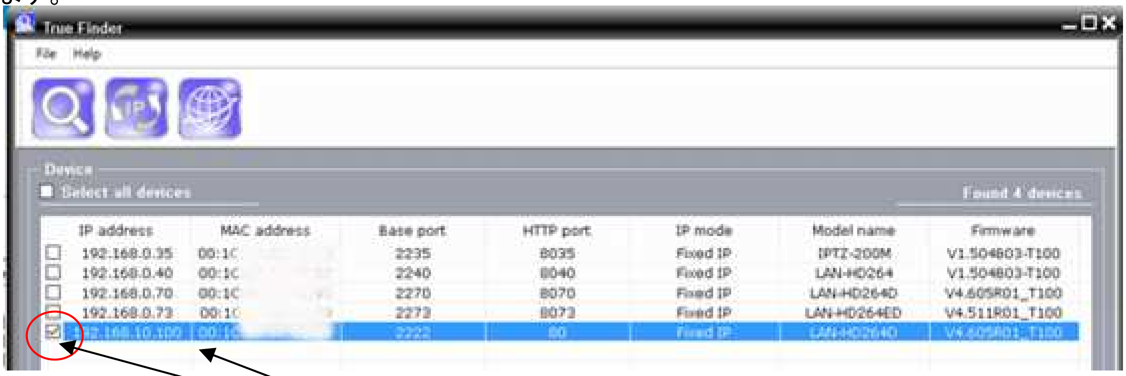
外部機器を正しく接続した後、システムが正常に動作する状態で次の二つの方法で一つを遠隔地の映像を確認することができます。この時システムの IP アドレスが正しく設定されてなければなりません。
これに対する詳しい方法は True Manager の利用及び遠隔設定の部分を参照してください。

5-1 True Finder での IP アドレス変更

付属の CD に有る True Finder を起動します。

TrueFinder.exe をダブルクリックします。

をクリックします。



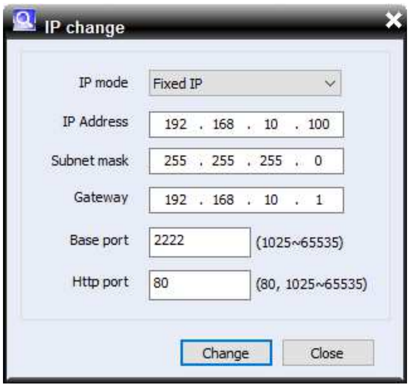
IP アドレスを変更する機器の☑にチェックを入れます。

変更する行を選択します。

をクリックします。

設定変更窓が開きますので変更項目を指定して Chang ボタンを押す。

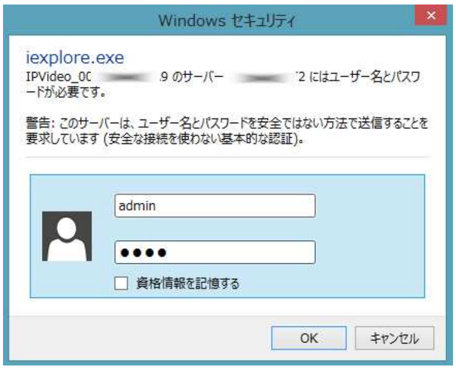
変更後 ボタンを押すとブラウザが開きます。



ⒸCopyright (2014-2020) isec Corporation

5-2 Internet Explorer を利用した映像表示

Internet Explorer アドレス窓に Encoder の IP アドレスを入力すると、システムのセキュリティー設定にて web viewing のための Active-X control をインストールするかを問うポップアップが現われます。 OK した場合の下のような画面が現われ、 Encoder の映像が表示されます。



デフォルトの IP アドレス

http://192.168.10.100

ログイン画面が表示されます。

ID とパスワードを入力します。

ID の初期値 **admin**

パスワードの初期値 **1234** [OK] をクリック

始めの接続でパスワード変更の促進をする画面が出ます。

パスワードは必ず変更してください、1234 は使用できません又変更したパスワードは記録をしておいてください。

パスワードを忘れた場合は TrueManger の Reset password ボタンにて Key を取得し弊社に送ってきた抱く必要が有ります。

[Go to change password page] をクリックするとパスワード変更画面が出ます。

パスワード変更は User 設定画面を参照。

[Later] は次回の接続で変更します。

[Do not dispaly warning again] はこのパスワード変更画面を出さなくします。

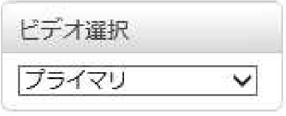
ライブ画面が表示されます。

初回使用時は Windows 上で ActiveX のコントロールをインストールする画面が出ますので、画面の指示によりインストールしてください。

又、Internet Explorer のツールメニューのツールでインターネットオプションを選択し、セキュリティータグのレベルのカスタマイズで ActiveX コントロール関連を有効にする必要が有ります。

ビデオ選択

プライマリ、セカンダリを選択します

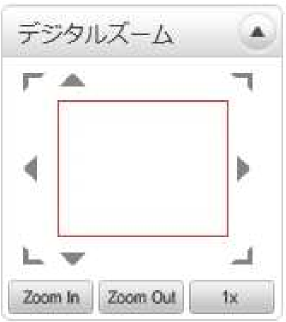


画面サイズ

表示される画像の大きさを指定します。

デジタルズーム

[Zoom In] [Zoom Out] ボタンで画面を拡大、縮小します。



デジタルズーム使用時は上下左右ボタンで画面に表示される部分を移動する事ができます。

[1x] ボタンで元の大きさに戻ります。

ⒸCopyright (2014-2020) isec Corporation

PTZ コントロール

PTZ カメラ使用時カメラの方向制御が出来ます。円の中をクリックするとカメラがその方向に移動します、円の内側が遅く移動し、外側は早く移動します。

[Zoom In] [Zoom Out] でズーム調整

[Focus Near] [Focus Far] [Auto Focus] でピント調整

[プリセット選択] はプリセットの設定及び移動を行います。

プリセット選択後 [Goto] でプリセットに移動

プリセット選択後 [Set] で現在地をプリセット

[Clear] はプリセットを削除します

センサーの状態表示： センサーが動作していると表示が赤くなります。

警報の常態表示：警報（リレー出力）が ON の時表示が赤くなります。

スナップショット ： をクリックすると静止画が表示され、SAVE ボタンを押すと画像の保存フォルダーが表示されますのでフォルダーを選択し、ファイル名を入力して保存が出来ます。

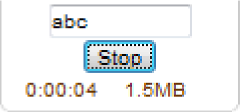
動画の一時保存

動画を保存する Folder を選択します [Set] を押すとフォルダーリストが表示されますのでフォルダーを選択又は作成します。

Filename 欄に保存するファイル名を入力します。

[Start] ボタンを押すと録画が開始されます。

録画時間と録画サイズが表示されます。



[Stop] ボタンで録画を終了します。

作成される動画ファイルは H.264 で圧縮された AVI ファイルです。AVI ファイルの表示できるソフトウエアで再生が可能です。

Windows Media Player では正しく再生できない場合があります、この場合はフリーの VLC media player 等で試してください。これは Windows Media Player のバージョンやH.264 コーデックに対応していない場合に発生します。

5-3 IP アドレスの初期化

システムの IP アドレスを忘れた場合、後面部のリセットボタンを利用してシステムの IP アドレスを初期化できます。使用方法は次の通りです。

システム動作中にリセットボタンを 5 秒以上押します。

システムが再起動します。

再起動後 IP アドレスが次の状態で初期化されます。

− IP モード:	Fixed IP	− Gateway:	192.168.10.1
− IP アドレス:	192.168.10.100	− Base Port:	2222
− Subnet mask:	255.255.255.0	− Http Port:	80

ⒸCopyright (2014-2020) isec Corporation

6 サーバーの遠隔設定及びビデオ表示

LAN-264E はウェブベースの遠隔設定及びビデオモニタリング機能を提供します。サーバーを選択した後 Server メニューの Setup を選択すれば Internet Explorer が実行されて遠隔設定ができるページが現われます。Viewer を選択すれば Internet Explorer 内にサーバーからの映像が表示されます。

6-1 遠隔設定

6-1-1 遠隔設定の利用

ウェブブラウザを利用した遠隔設定が提供されます。Internet Explorer アドレス欄にサーバーの IP アドレスを入力すると画面にはライブモニタリング画像が表示されます。この画面右側上端の Setup ボタンを押せば遠隔設定のパスワード画面が表示されます。遠隔設定を使うためには 'Manager' レベル以上の権限を持ったユーザーでログインしなければなりません。

設定項目は Video&Audio, image,ネットワーク, イベント,録画,デバイス,PTZ,ユーザ,システムの 9 グループ(タブ)で構成されています。設定しようとする項目を操作すれば該当の項目が Apply ボタンを押した後適用されます。また特定グループで項目を操作した後 Apply ボタンを押さないで他のグループに移動して Apply ボタンを押しても、前のグループの設定内容は反映されません。

以下項目は、System タブで言語を日本語に設定した状態で解説します。

ⒸCopyright (2014-2020) isec Corporation

7 設定

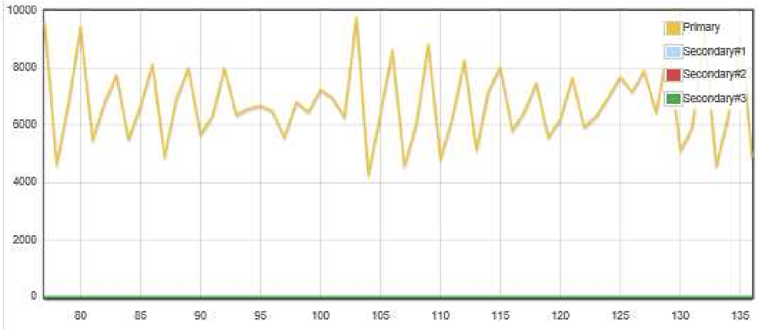
7-1 Video&Audio

7-1-1 Information

ビデオ

各チャンネルの有効/無効、圧縮方式、解像度、ビットレート、フレーム数を表示します。

グラフで現在のビットレートを表示します。



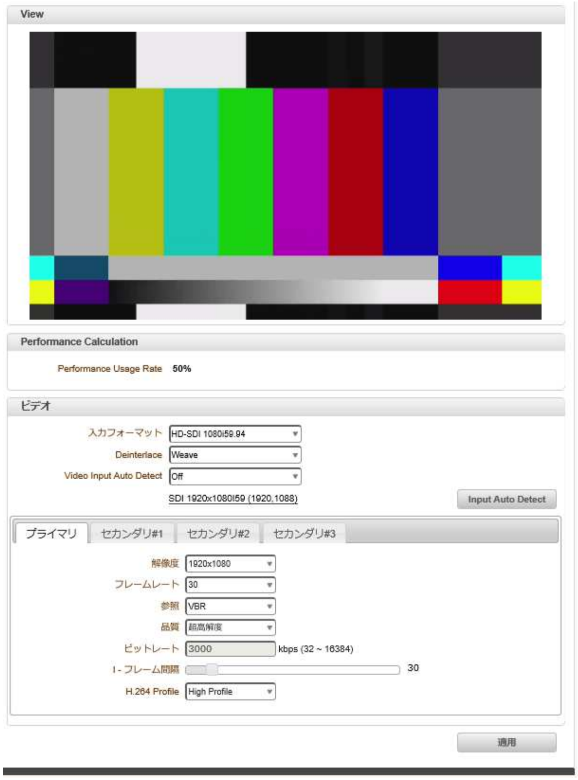
オーディオ

オーディオの有効/無効、圧縮方式、サンプリングレート、ビットレートを表示します

オーディオ

-	有効	アルゴリズム	Sampling Rate	ビットレート
Audio Encoding	On	AAC	32 KHz	0 (kbps)
Audio Decoding	Off	-	-	0 (kbps)

7-1-2 ビデオ



Performance Calculation　パフォーマンスの計算結果

- Performance Usage Rate　現在の使用率を表示

入力フォーマット　映像信号のフォーマットを指定します　カメラに合わせます

Deinterlace インターレスの設定

「Blender」画像の各行は、奇数の半分の画像からの線と偶数の半分の画像からの線の平均として作成されます。これは、それらが異なる時間に表示されることになっているという事実を無視します。

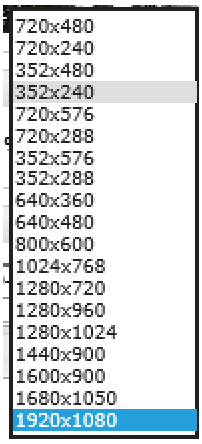
「Weave」は連続するフィールドを結合して 1 枚のフレームを作る手法である。映像に動きの変化が少ないときは問題にならないが、動きが生じるとジャギーやコーミングノイズを生じる。時間分解能(モーション)を犠牲にしてオリジナルの垂直解像度を得る手法である。

「motion adaptive」は Weave と Blending を組み合わせたものである。フレーム間の動きがない箇所は Weave 処理、コーミングが発生するところだけが Blending 処理される。これにより垂直解像度はオリジナルのまま保持されるが、時間分解能は半分になる。Weave と Blend を選択的に利用することで、各々の技術を単独で使うよりアーティファクト(ノイズや解像度の減少)を少なくできる。

ⒸCopyright (2014-2020)　isec Corporation

Video Input Auto Detect 入力信号を自動検出します。

入力信号の検出



解像度(Resolution) ビデオ圧縮解像度を選択します

フレームレート(Frame rate)

1 秒間の画像生成数を指定します。 生成されたデータをネットワークに送信することができない時には設定した値より少なくなります。

参照 VBR（画質優先） / CBR（ビットレート優先） / Hybrid を切り替えます

品質(Quality) VBR の時画質優先時ビデオ圧縮の品質を設定します

ビットレート(Bitrate) CBR ビットレート優先時ビデオ生成ビットレートを設定します。

I フレーム間隔(I-Frame Interval)

Frame の間隔を 0～255 まで設定可能です。 0 に設定すると P-Frame が生成されません。

H.264 Profile High Profile 、 Baseline Profile を選択

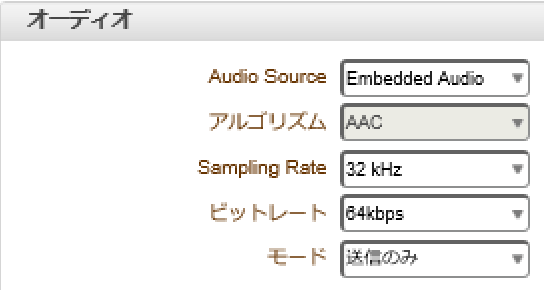
※Baseline Profile は I フレーム P フレームのみ、High Profile は Baseline Profile に B フレームを追加し、8×8 画素整数変換、量子化マトリックス等を加えたもの

セカンダリ＃1～3 ディアルエンコード

デュアルエンコード使用
ON ディアルエンコードを使用する
OFF ディアルエンコードを使用しない
遠隔で JPEG を使用したり、ライブと録画の画像サイズ等を変更したい場合に使用します。
画像フォーマットと解像度、フレームレート、画像品質を個別に設定可能です。

7-1-3 オーディオ

エンコード



Audio Source オーディオの入力を選択します

Enbedded Audio 映像信号に音声が入っている場合

Analog Stereo アナログ入力

アルゴリズム 圧縮方式 G.711 と AAC が選択可能です。

G.711 ビットレート 64K 固定です

AAC サンプリングレート 32K/44.1K/48K を選択

ビットレート 64K/128K から選択

モード OFF オーディオを使用しない / 送信のみ / 受信のみ / 送受信

AAC の場合は送信のみ使用可能です

音声入力調整 入力レベルの調整

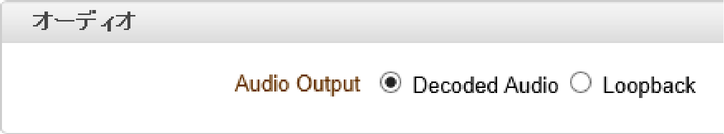
ⒸCopyright (2014-2020) isec Corporation

7-1-4 Output

オーディオ

Audio Output Decoded Audio は受信したオーディオ

Loopback は入力をそのまま出力



7-2 Image

7-2-1 全般

画像の輝度、コントラスト、色調、再度を調節します

輝度　　画像の明るさを調節します。

コントラスト　　画像の濃淡を調整します。

色調　　画像の色合いを調節します。

再度　　色の濃さを調節します。

7-3 ネットワーク

7-3-1 IP&Port

ローカル

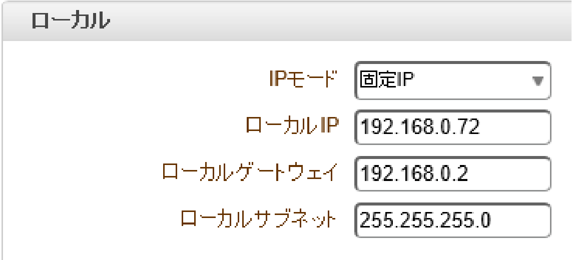
IP モード

固定 IP　マニュアルで IP アドレスを設定します。

DHCP　　DHCP サーバーからアドレスを取得します

※固定 IP の場合は　ローカル IP、ローカルゲートウエイ、サブネットマスクの設定をします。

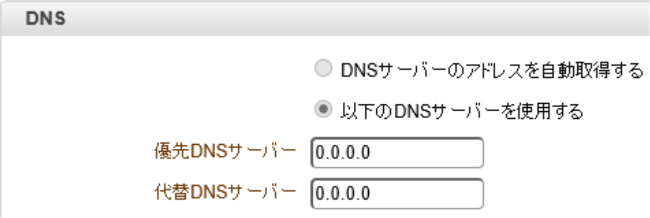
IP Mode が分からない場合 I ネットワーク担当者に問合せてください。



DNS

DNS サーバーの IP を設定します。

DHCP サーバーから取得する場合は DNS サーバーの自動取得を選択します。



IPv6

IPv6 環境で使用する場合に設定します。

環境に付いてはネットワーク管理者に確認してください

ポート

基本ポート

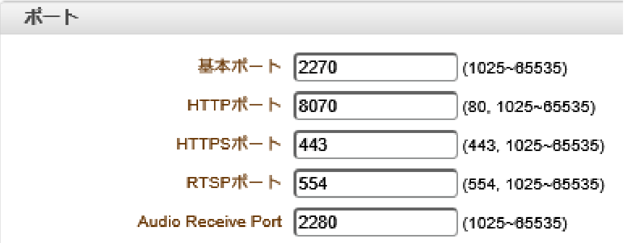
ポートはシステム間で接続するために必要なポート番号を指定します。接続するシステムはポート番号が同じでなければなりません。

（デフォルト：2222）

HTTP ポート

HTTP 接続を行うためのポートを設定します。

（デフォルト：80）



©Copyright (2014-2020)　isec Corporation

HTTPS ポート

SSL を用いた接続を行う場合に使用します。

RTSP ポート

ストリーミングサーバーを使用する時のポート。
（デフォルト：554）

Audio Receive Port

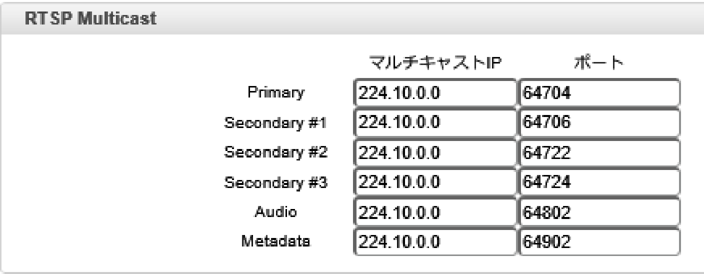
音声を PC 又はデコーダ等から受信するポート

MTU Size

1 回の通信で転送可能な最大のデータグラムサイズです

RTSP マルチキャスト IP(Multicast IP)

マルチキャストアドレスの設定可能な範囲は 224.0.1.0 から 238.255.255.255 までです。この設定は Decoder あるいは CMS がマルチキャストで接続を要求する場合映像データをマルチキャストに送ろうとする時使われるアドレスです。Encoder と Decoder あるいは Encoder と CMS の接続では Encoder に設定されたマルチキャストアドレスを使用してマルチキャスト送信をします。



7-3-2 QoS

通信を優先して伝送させたり、帯域幅を確保することができます。

DSCP　優先度を指定します

7-3-3 Discovery

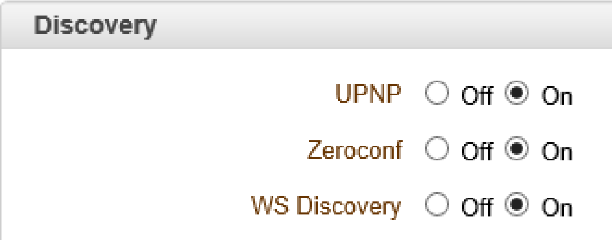
UPNP　UPNP をサポートしているルーター等を使用している場合、ポートマッピングが自動的に行われます

Zeroconf

Zeroconf 環境で使用する場合に選択します。
Windows Vista 以降の環境でネットワークを使いやすくする技術

WS Discovery

WS-Discovery は web services dynamic discovery の略。Windows とネットワーク機器との接続性を改善する技術



Discovery 機能は使用し無い場合は OFF をお勧めします。

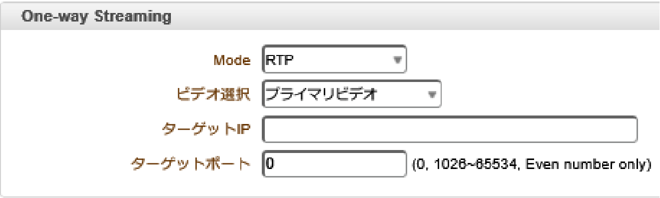
7-3-4 One-way

One-way Streaming を指定する場合設定します、RTP と MPEG-TS が選択できます

RTP

RTP を使用して伝送します、

ビデオストリームと送信先 IP 及び送信先ポートを指定します。



MPEG-TS

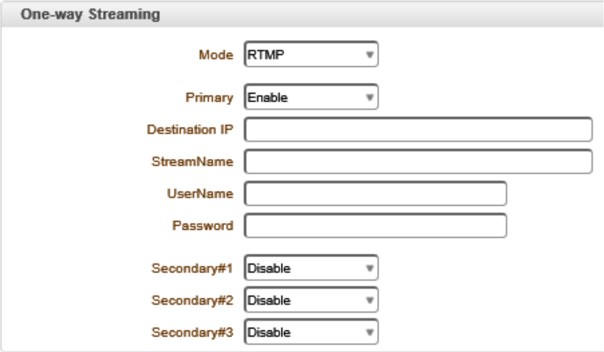
使用するストリームのターゲット IP とポートを指定します。

ⒸCopyright (2014-2020)　isec Corporation

RTMP

Adobe が開発している、Adobe Flash プレーヤーとサーバーの間で、音声・動画・データをやりとりするストリーミングのプロトコル。

使用するストリームを選択して Destination IP ,StreamName ,UserName ,Password を設定します。



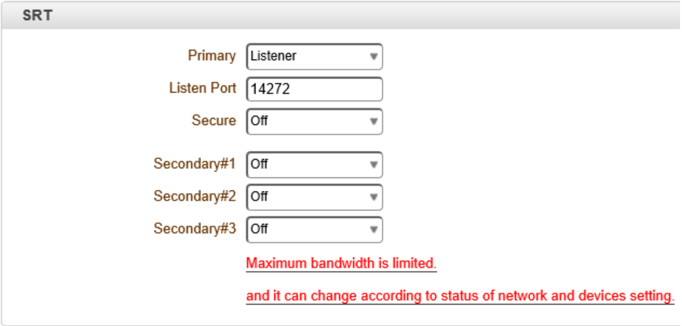
7-3-5 SRT

-SRT は、SRT Alliance によって開発されたビデオおよびオーディオ伝送プロトコルであるオープンソースプロジェクトです。 SRT は、トランスポートエンドポイント間のリアルタイムのネットワーク条件に動的に適応することにより、インターネットなどの予測不可能なネットワーク全体のストリーミングパフォーマンスを最適化します。

モード

Listener: SRT ストリームはサーバー(デコーダー)で動作し、クライアントが接続するのをリッスンして待機します。

クライアントから自身の IP アドレスに Listen Port Listen Port で接続を待ちます。

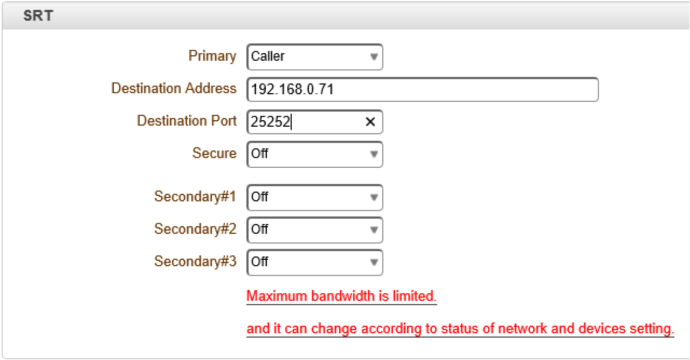


Caller: SRT ストリームはクライアントのように機能し、着信コールをリッスンして待機しているサーバーに接続します。

Destination Port:SRT ストリームの UDP 宛先ポートを指定します。

Secure :AES 暗号化を有効にし、キーの長さを指定します:なし、AES-128、または AES-256

** AES 暗号化のタイプによって、キー(パスフレーズ)の長さが決まります。 AES-128 は 16 文字(128 ビット)のパスフレーズを使用し、AES-256 は 32 文字のパスフレーズを使用します。

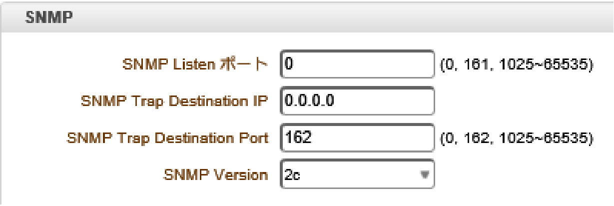


SRT は VLC 等の SRT 対応クライアントでも接続可能です。

** SRT URL:srt://IP Address:Listen port/video1

7-3-6 SNMP

SNMP(Simple Network Management Protocol)を使用するためのセットアップ。 SNMPv1 と SNMPvec の両方に互換性があります。 SNMP を使用するための設定は次のとおりです。



-SNMP リスニングポート(0、161、1025～65535)

ポートは、システムが SNMP クライアントとして動作するときに外部デバイスを接続するためのものです。 0 の値を設定すると、SNMP は使用されません。

ⒸCopyright (2014-2020) isec Corporation

-SNMP トラップ宛先 IP

SNMP トラップ宛先 IP を設定します。

-SNMP トラップ宛先ポート（0、162、1025～65535）

SNMP トラップ宛先ポートを設定します。 0 の値を設定すると、SNMP は使用されません。

-SNMP バージョン

SNMP バージョン 1、2C、または 3 を選択します。

簡易ネットワーク管理プロトコル（SNMP）は、ネットワーク要素と通信するためにネットワーク管理システムによって使用されます。 SNMP を使用すると、TCP / IP ベースのネットワーク管理クライアントは、TCP / IP ベースのインターネットワークを使用して、ノードの構成とステータスに関する情報を交換できます。 SNMP は、重要な TCP / IP イベントを関心のあるクライアントに非同期で報告するために使用されるトラップメッセージも生成できます。 たとえば、ルーターは、冗長電源の 1 つが存在する場合にメッセージを送信できます。

7-3-7 DDNS

DDNS(Dynamic DNS) サーバーの登録を設定します、DDNS は次の二つの方式をサポートします。

TrueDNS ： 弊社が提供する DDNS サーバーを使用する場合、DDNS 利用申込書に記入の上 FAX にて申し込みをしてください。
DDNS サービスは無料で利用出来ます。メンテナンス等により停止する事が有りますが連絡等は行いません。より安定した接続を希望される場合はプロバイダーの固定 IP サービスを利用してください。

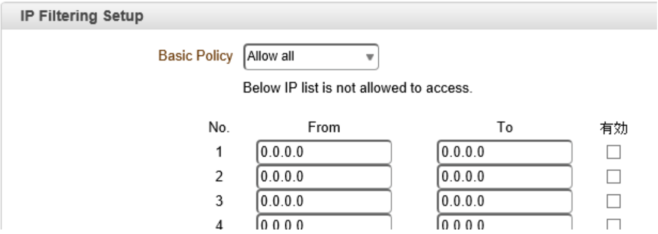
DynDNS ： フリー及び有償の DNS サービスです。詳しい内容は www.dyndns.org で確認することができます。詳しい設定方法は付録を参照してください。

Vdyn :Vdyn は、Visionica（http://visionica.com）が提供する DDNS サービスです。 このサービスを使用するために、これ以上の構成は必要ありません。 登録には内部的に MAC アドレスを使用します。 成功すると、001C63A607EC.visionica.info の形式のドメイン名がネットワークページの現在のドメインエントリに表示されます。 メール設定は必須ではありません。

- Check IP Disable

「Check IP Disable」を選択すると、スキップして自身の IP をチェックします。 固定 IP モードでは、設定した IP が DDNS サーバーに登録されます。 DHCP モードでは、動的に割り当てられた IP が DDNS サーバーに登録されます。 通常、ネットワークでパブリック IP を取得するには、[IP を無効にする]チェックボックスをオフにする必要があります。

7-3-8 IP Filtering



指定した IP アドレスからのみ配信します。

アドレスは 20 個まで指定できます。

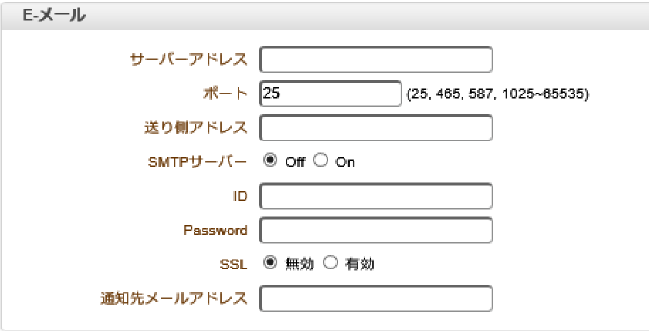
アドレスは範囲指定で指定する事が可能です

指定しても有効にしないと接続できません

allow all　指定した IP は許可されません。。

Deny all　リストに有る IP のみ許可します

7-3-9 E メール



イベント時などで E メールを使用するときに設定します。

サーバーアドレス ：送信メールサーバーのアドレスを入力します。

ポート ：メールサーバーのポートを指定します。

送り側アドレス ：送り主のメールアドレス。

ⒸCopyright (2014-2020) isec Corporation

SMTP サーバー :SMTP 認証が有る場合指定します。

ID :SMTP サーバーの ID

Password : SMTP サーバーのパスワード

SSL :SSL の有効/無効

通知先メールアドレス: E メールの送信先メールアドレスを指定

をクリックするとテストメールが送信されます。

7-3-10 メール通知

画像添付

イベントの瞬間に保存されたビデオクリップは、AVI または JPEG ファイル形式として添付できます。 デュアルまたはクワッドエンコードが有効な場合、プライマリビデオ、セカンダリビデオ（H.264 のみ）、または JPEG キャプチャを選択できます。

フレーム:添付するフレーム数を指定します。 この設定は、JPEG キャプチャが選択されている場合にのみ適用されます。

Capture Interval :キャプチャしたフレームの間隔を選択します。

7-3-11 FTP

FTP サーバーにデータを送信するときに指定します。

サーバーアドレス FTP サーバーのアドレスを指定。

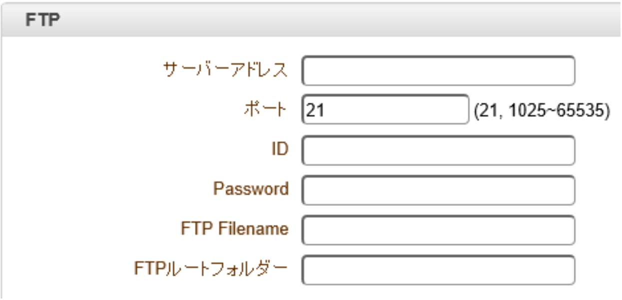
ポート FTP サーバーのポート番号

ID FTP サーバーのログイン ID

Password FTP サーバーのログインパスワード

FTP Filename 送信する画像のファイルネーム

FTP ルートフォルダー 画像を保存するフォルダー



ボタンを押すと FTP サーバーの設定確認が出来ます。

1-1-1 Google Drive

Base Directory

Email warning enable when drive storage full

ドライブのストレージがいっぱいになると電子メール警告が有効になります。

Upload Video アップロードするストリームを選択。

フレーム数

Capture Interval

7-3-12 SSL

SSL による暗号化をする時に指定します。

設定内容はネットワーク管理者に確認してください。

SSL を ON にすると SSL 設定項目が表示されます

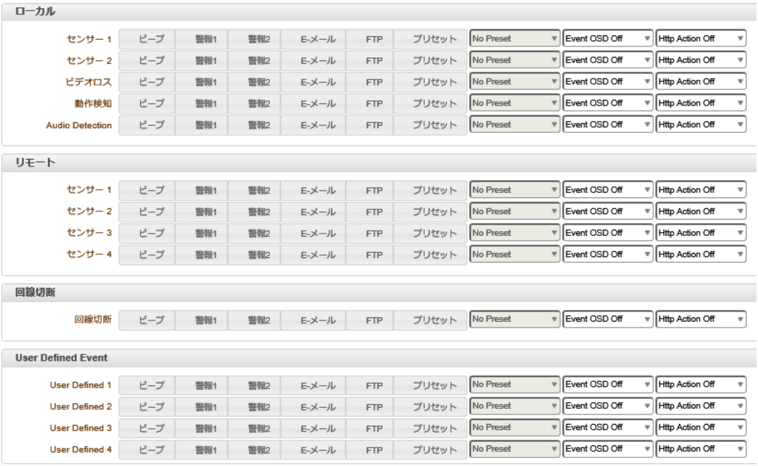
７－３－１３ 接続

現在の接続先を表示します。

ⒸCopyright (2014-2020) isec Corporation

7-4 イベント

7-4-1 Notification



イベント設定では各種イベントが発生した場合の動作と関連した項目の設定をします。
ローカル設定は自分のシステムで該当のイベントが発生した時どんな動作をするかを設定して リモート設定は繋がれた遠隔地システムでイベント発生の時どんな動作をするかを設定します。

Local

PC クライアントの代わりにデコーダーを IP カメラに接続すると、一方のシステムがローカルシステムになり、もう一方のシステムがリモートシステムになります（通常、ユーザーが使用しているシステムはローカルシステムと呼ばれます）。
次に、イベントのアクションをローカルシステムだけでなく、リモートシステムからのイベントに対しても構成できます。
たとえば、リモート（サイト）IP カメラのセンサーデバイスがトリガーされたときに、ローカル（センター）デコーダシステムのアラームデバイスをオンにすることができます。
ローカルセクションはローカル（セルフ）システムからのイベントのアクションを構成し、構成はローカルデバイスをアクティブにし、リモートセクションはリモート（ピア）システムからのイベントのアクションを構成します。
次の表は、イベントに対して可能なアクションを示しています。
イベント発生の時設定可能な動作は下表の通りです。

項目	機能
ビープ （Beep）	システム内部のブザーで音を出します。
警報 1/警報 2 （Alarm1/Alarm2）	システムのアラーム端子に繋がれた機器を動作させます。
E メール （E-mail）	指定されたアドレスに、イベント発生内容を記して E メールを送ります。この時映像を avi ファイルで添付することが出来ます。
FTP	指定された FTP サーバーにイベント発生時の映像をアップロードします。
プリセット	PTZ カメラ等を使用している場合カメラの方向等をプリセット番号を指定します。
イベント OSD	ディスプレイにイベント内容を表示
HTTP API	HTTP API を送信

センサー1～2 （Sensor1～Sensor2）

該当のセンサーが感知した時行う動作を設定します。複数動作を重複選択できます。

ビデオロス （On Video Loss）

ビデオロス時の動作を設定します。複数動作を重複選択できます。

ビデオロス(Video Loss)はビデオ入力端子にビデオ信号が入って来ない状態を言います。

動体検知

ⒸCopyright (2014-2020) isec Corporation

動きが検出されたときのアクションを設定します。 1 つのイベントに複数のアクションを設定できます。

音声検出(Audio Detection)

音声のレベルでイベントを発生します。

7-4-2 動体検知 (On Motion)

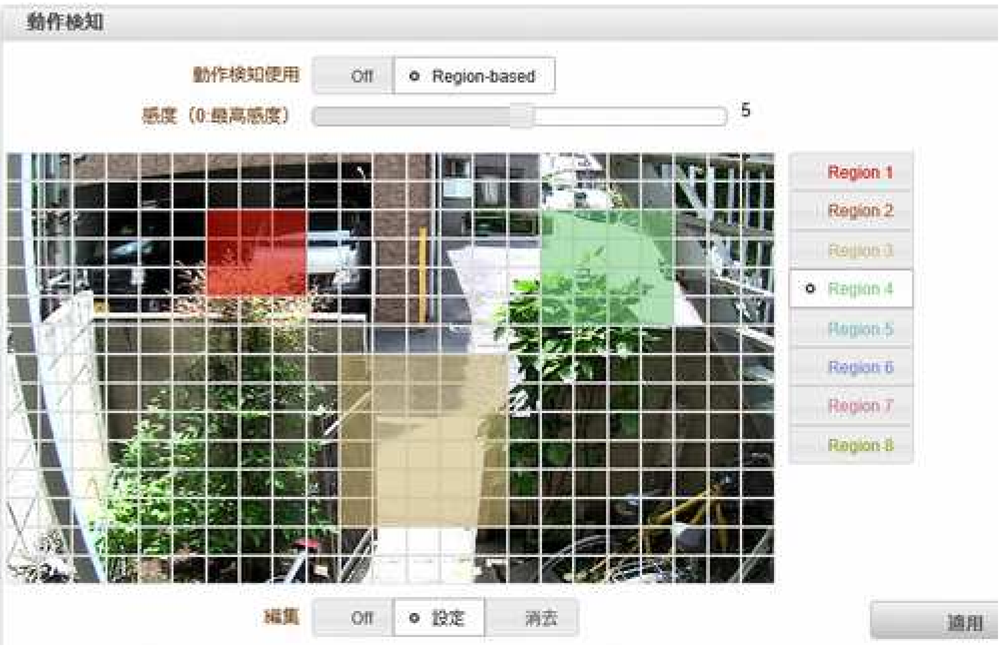
ビデオ入力で動体検出時の動作を設定します。

動作感知使用を OFF/ Region-based を選択します。
編集を`ON' にすると領域設定の画面が表示されます。領域を選択する場合はモードを指定して画面の格子をクリックします、領域を解除する場合は消去を選択して格子をクリックします。適用でエリア設定が出来ます。

Region 1～Region 8 8 つのエリアを指定できます。解りやすく色分けしています

感度(Sensitivity)

動きを検出してイベントを発生させるための感度を設定します。0-10 まで設定出来、0 は一番感度が良い状態です。



7-4-3 無音検出

-無音検出

無音が指定された時間検出された場合、イベントで動作します。

検出レベルは-10dBFS～-60 dBFS で、時間は最大 120 秒に設定できます。

-サウンド検出

サウンドが指定された時間検出された場合、イベントで動作します。 検出レベルは-10dBFS～-60 dBFS で、時間は最大 120 秒に設定できます。

7-4-4 センサー

ビデオサーバーには 2 つのセンサー入力ポートがあります。

各センサーポートは次のように構成できます。

センサータイプ

ファンクション	動作
OFF	使用しない
N/O ノーマルオープン	ポートは通常開いており、閉じるとアクティブになります。

©Copyright (2014-2020) isec Corporation

N/C ノーマルクローズ	ポートは通常閉じており、開くとアクティブになります。

センサーポートの機能は、接続されているセンサーのタイプに基づいて設定します。

Sensor Schedule

センサーは個別にスケジュールが可能です。

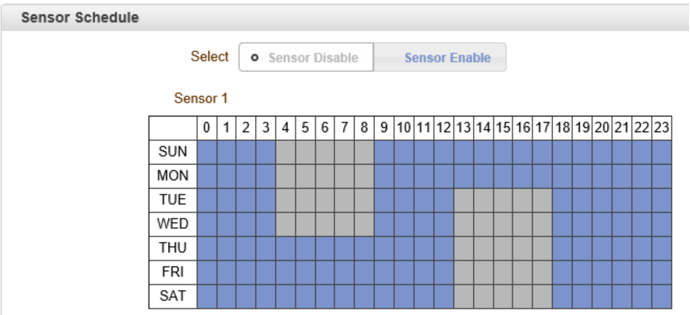
曜日別、時間別にセンサーの有効時間を指定でします。

Sensor Disable　　センサー無効

Sensor Enable　　センサー有効

センサー有効の場合有効時間帯を指定します。

初期値では全ての曜日で 24 時間有効になっています

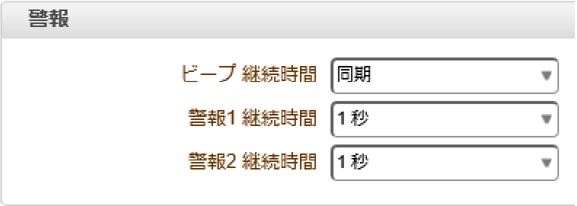


7-4-5 警報

警報出力の設定を行います

ビープ 継続時間　　ブザーの持続時間指定

警報 1～4 継続時間　警報出力の持続時間



同期　　センサーの働いている時間出力されます

1 秒～60 秒　センサー動作後指定時間持続して出力されます

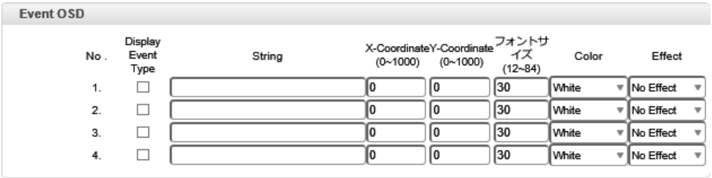
連続　　センサーが動作後出力され継続します。

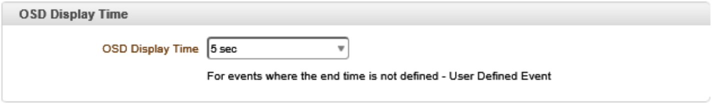
連続を選択した場合は使用者がメニューで同期に設定をするまで動作が続きます。

7-4-6 Event OSD

イベントに応じて、イベント OSD が表示されます。(ユーザーは表示するためにコメントを入力する必要があります)

この機能を開始する前に、通知ページでイベント OSD を有効にしてください

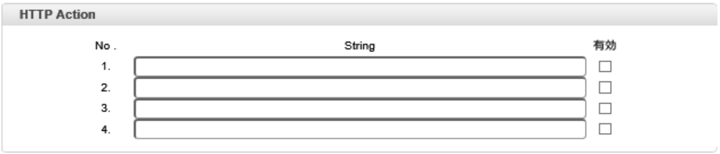




7-4-7 HTTP Action

イベントによると、TCS-3000 は HTTP API をデバイスに送信します。(ユーザーは HTTP API に入力する必要があります)

この機能を開始する前に、通知ページで HTTP アクションを有効にしてください



ⓒCopyright (2014-2020)　isec Corporation

7-5 録画

7-5-1 全般

－ 録画をする

オフ：「OFF 」を選択されたときに録画機能を使用することはできません。

Use Disk：ディスク機能がデフォルトでオフに設定されています、スケジュール表の設定に従います。

Use FTP：レコーディングが有効になり、データが FTP サーバにアップロードされます。このモードではイベントによる FTP アップロードが自動的に無効になります。

-ビデオ選択

記録するためにビデオストリームを選択する。

－ 手動録画

オンを選択すると、スケジュールに関係なく録画が実行されます。

－ 上書き

ディスクがいっぱいになると、最も古いデータは自動的に削除されます。

空いた場所に新しいデーターが書き込まれます。

－ 最大保存容量/最大ファイル長

最大ファイルサイズ]オプションは、 AVI ファイルのサイズを制限するためのものです。小さいファイルサイズが設定されている場合、小さなサイズのファイルが生成されるが、ファイルの数が増加する。最大ファイル長オプションは、 AVI ファイルの時間の長さを制限するためのものです。ファイルのサイズが最大ファイルサイズになるか、記録の期間が最大ファイル長に達すると、新しいファイルが作成されます。

－ FTP に自動的にバックアップ

ディスクに記録されたデータは、バックアップのために自動的に FTP サーバにアップロードすることができます。 FTP サーバー使用は、イベントページで設定指定します。録画を使用するように設定されている場合にのみ有効です。

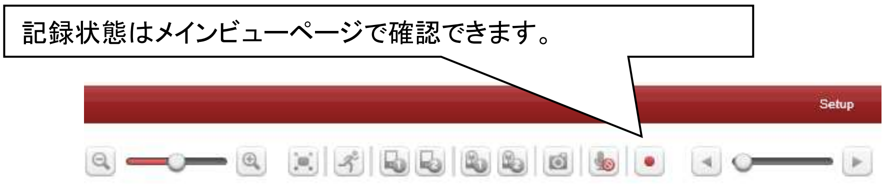
－ バックアップした後に消去

データは自動的に FTP サーバーにアップロードされた後にディスクから削除されています。それは、FTP に自動的にバックアップが使用されている場合にのみ有効です。

－ バックアップデータの開始時間

FTP へバックアップを実行するディスク内のデータの時間を指定します。 FTP サーバへのバックアップ進むとこの時間は自動的に変更されます。現在のバックアップの状態を確認するのに便利です。FTP に自動的にバックアップが使用されている場合にのみ有効です。

録音状況の確認



ⒸCopyright (2014-2020) isec Corporation

7-5-2 Schedule

イベントタイプ 1~4

センサー1　センサー1 が動作した時録画します

センサー2　センサー2 が動作した時録画します

モーションディテクション　動体検地が動作した時録画します

ビデオロス　映像信号が無くなった時イベント前録画時間で録画します

イベント前録画時間　イベント発生前の録画時間を指定します　1～5 秒

イベント後録画時間　イベント発生後の録画時間を指定します　1～5 秒

スケジュール表

録画のスケジュールを指定します。

録画スケジュールはチャンネル別に指定します。

録画停止　録画を行わない曜日、時間帯を指定します。

連続録画　録画をセンサー等に関係なく録画します。

切断　クライアントの接続が切れた時録画します

イベントタイプ 1～4　イベントタイプで指定した条件で録画します。

ビデオ選択　録画する画像を選択します。

ⒸCopyright (2014-2020)　isec Corporation

7-5-3 ディスクインフォメーション

USB で接続されている録画媒体の情報を表示します。

ディスクインフォメーション　接続されているディスクの情報

ディスク容量　ディスクの全体容量

空き容量　ディスクの空き容量

ディスクの内容が正しく表示されない場合

ボタンで再確認してください。

それでも正しく表示されない場合はディスクの接続及びフォーマットを確認してください。
使用可能なフォーマットは FAT32 又は ext3 フォーマットです。

ディスクインフォメーション　ディスクの状態を表示します。

Disk status	Description
Disk error detected	ディスクが正しく認識されていません
No disk	ディスクが接続されていません
Searching Disk information	ディスクのチェック中です
Mounting and Recovering Disk...	ディスクに障害が有るため回復処理中です。 数分必要です
Disk format needed	ディスクは接続されていますがファイルシステムが未知であるか破損しています
Unknown disk type detected	
USB Disk available – (Format is recommended)	ディスクは使用可能ですがフォーマットをお勧めいたします
USB Disk available	ディスクは使用可能です
Disk formatting – Start	ディスクのフォーマットを行っています。 フォーマット中はシステムを停止させてはいけません。
Disk formatting – Progressing…	
Disk formatting – Writing inode tables 63/619	
Disk formatting – Creating journal…	
Disk formatting – Writing Super blocks…	
Disk format done, please wait for reboot.	
Disk removed or in abnormal state	使用中にディスクが切り離されました、又はディスクに以上があります。ディスクが正常に接続されているのにこの表示が出た場合はフォーマットをお勧めいたします。

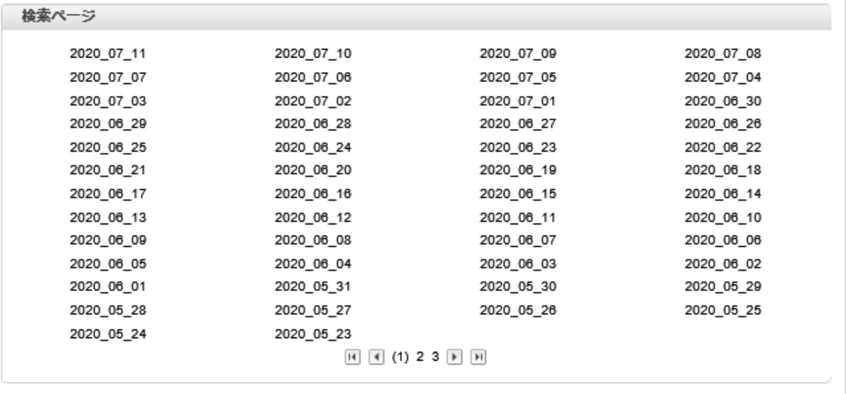
ディスク容量　接続されているディスクの容量

空き容量　接続されているディスクの空き容量

ⒸCopyright (2014-2020) isec Corporation

7-5-4 検索ページ

録画データの検索を行います。



録画データがハードディスクに有る時は日付が表示されます。

多くの日付が有る場合は (1) 2 3 ボタンで日付のページを変更します。

最初のページ

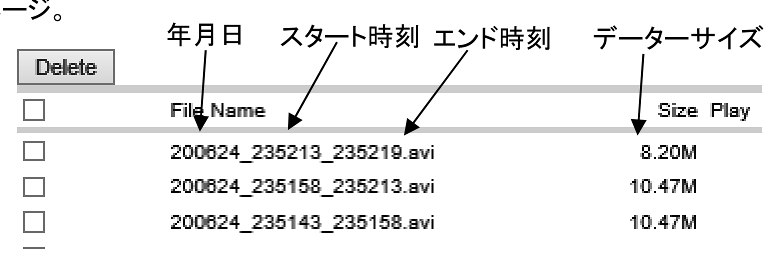
10 ページ前

10 ページ後

最終ページ

(1) 2 3 数字のページにジャンプ(1)は現在ページ。

日付部分をクリックすると録画データの日時が表示されます。



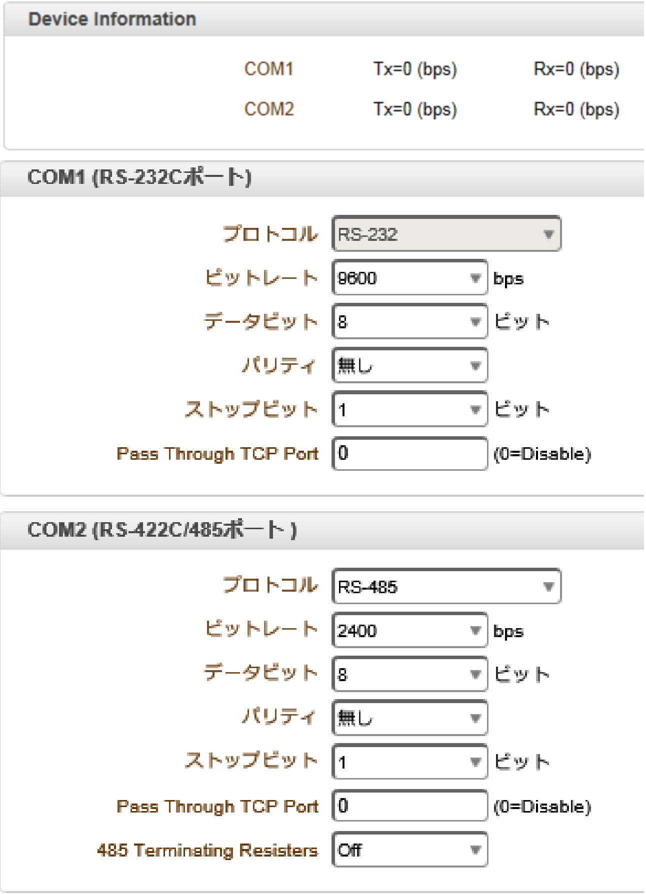
データ部分を右クリックすると ファイルを開く(O) 保存(S) キャンセル(C) の表示が出ます。

ファイルを開くを選択するとダウンロードが開始されダウンロードが終了すると既定のプログラムで画像が表示されます。ダウンロードには時間がかかりますのでしばらく待ってください。

保存をクリックするとダウンロードが開始されます。

ダウンロードは Windows のダウンロードフォルダーになります。

7-6 Device



シリアルポートの状態表示と各種設定を行います

7-6-1 Information

シリアルポートの状態表示

COM1 及び COM2 の送受信レートを表示します。

7-6-2 シリアル

シリアルポートの設定を行います

COM1(RS-232C ポート)

RS-232C ポートの設定を行います。

プロトコル	RS-232C 固定
ビットレート	2400～115,200 まで設定が可能
データビット	データのビット長 5～8 ビット
パリティ	無し、偶数、奇数を選択
ストップビット	ストップビット 1 又は 2 ビット

ⒸCopyright (2014-2020) isec Corporation

COM2（RS-485 又は RS-422 ポート）

RS-485 又は RS-422 ポートの設定を行います。

プロトコル　RS-485 又は RS-422 を選択

ビットレート　2400～115,200 まで設定が可能

データビット　データのビット長　5～8 ビット

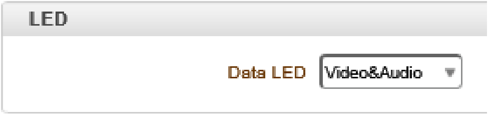
パリティ　無し、偶数、奇数を選択

ストップビット　ストップビット　1 又は 2 ビット

485 Terminating Resisters　RS-485 を使用した場合終端抵抗の ON/OFF を選択します。

7-6-3 LED

-ユーザーはデータ LED 表示を構成できます。



ⒸCopyright (2014-2020)　isec Corporation

7-7 PTZ

PTZ カメラを使用する場合の各種設定を行います。

7-7-1 全般

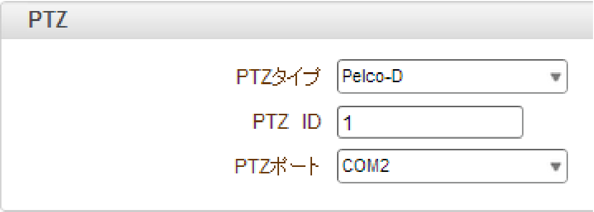
PTZ カメラのプロトコルタイプとカメラの ID 及び接続するポートを指定します。

PTZ タイプ カメラのタイプを選択します

50 種以上のカメラに対応しています。

PTZ ID カメラの RS-485 ID を指定します。

PTZ ポート 使用するポートを選択します



7-7-2 プリセット

プリセット可能なカメラの PTZ プリセットポジションの設定を行います。

次のような手順で PTZ Preset ポジションを設定します。

① プリセットするカメラを選択します

② 画面を見ながら PTZ 制御ボタンを利用してカメラを目的の位置に移動させます。

③ 指定するプリセット番号を選択します。

④ フォーカスモードを設定します。

⑤ イベント時の保持時間を設定します

④ ラベル設定に名称を入力します。

⑤ 「リスト保存」ボタンを押します。

プリセットは 500 箇所まで保存可能です

設定位置へ移動

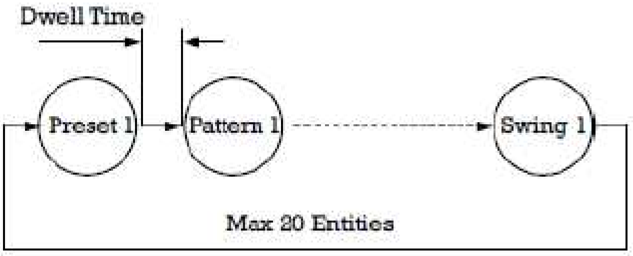
プリセット選択で希望のポジションを選択した後 「設定位置へ移動」ボタンを押せばカメラが保存されたプリセット位置に移動します

7-7-3 グループ

この機能は、カメラを順次プリセット、パターン、およびスイングの組み合わせを記憶し、プリセット、パターン、および活性化を繰り返しスイングを実行することです。最大 8 グループがプログラム可能です。各グループは、プリセット、パターンとスイングの組み合わせで、最大 20 のアクションを持つことができます。オプションフィールドには、プリセットとパターン/ Swing の異なった意味を持っています。プリセットは、設定速度を設定します。

パターン/スイングは、繰り返し回数を設定します。アクション間の滞留時間も設定できます。

ⒸCopyright (2014-2020) isec Corporation



1.グループのエントリの１つを選択します

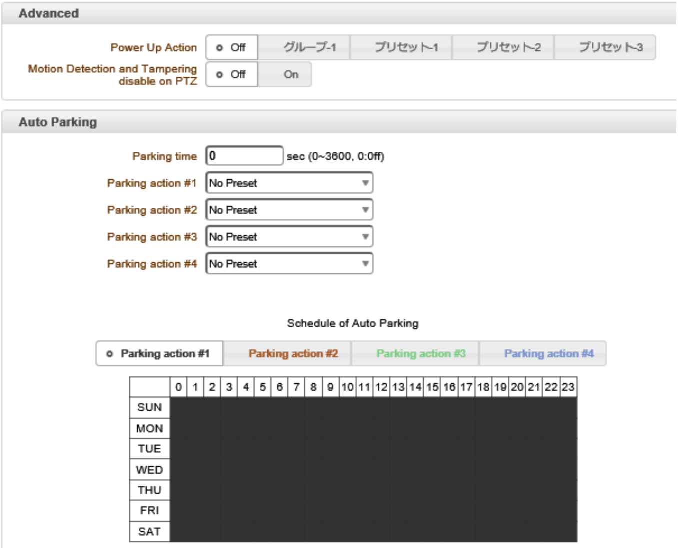
2. [グループの変更]ボタンを押します。 次のウィンドウが表示されます。

3.アクション、滞留時間、オプションを設定し、[正方形を有効にする]をクリックします

4.適用ボタンを押すと、ライブビューページでグループを使用できます

7-7-4 Advanced

高度な PTZ（Advanced）



カメラを電源で再起動した後、パターン、スイング、グループなどの前のアクションを続行するかどうかを指定します。

-ＯＮ：再起動する前にパターン、スイング、またはグループが実行されていた場合、アクションが再開されます。

停止状態だった場合は、最後の位置に移動します。

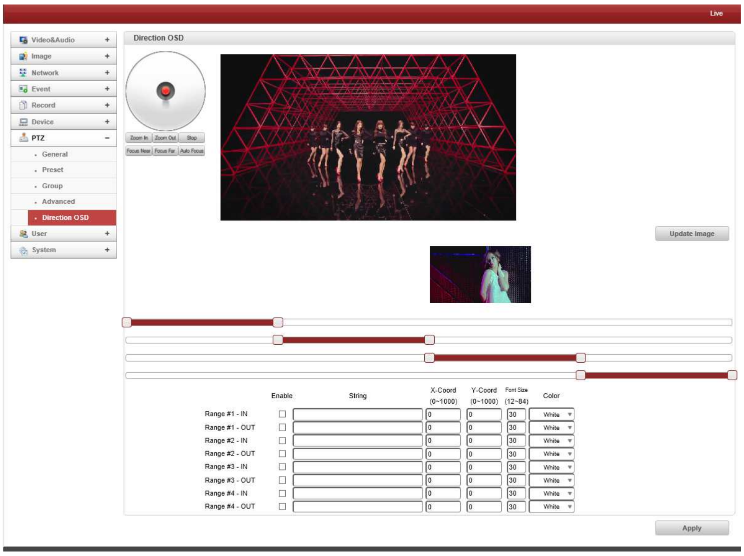
-OFF：再起動後に初期位置に移動します。

オートパーキング

自動パーキングは、ユーザーが PTZ コントロールを停止した後、指定された時間が経過すると、前のプリセット位置に戻る機能、またはパターン、スイング、グループなどの操作を再開する機能です。 駐車時間は 0～3600 秒に設定でき、「0」は自動駐車機能がオフであることを意味します。

ⒸCopyright (2014-2020)　isec Corporation

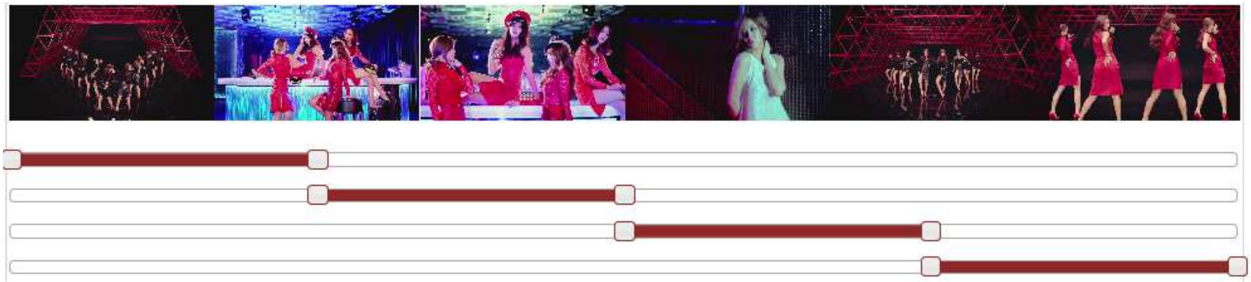
７－７－５ Direction OSD



7-7-6 360 度のパノラマ撮影

7-7-7 ユーザーは OSD を配置する領域を選択できます

- 範囲＃-In：座標値に従って、ユーザーは特定の OSD を見ることができます。
- 範囲＃-On：座標値に関係なく、ユーザーは特定の OSD を見ることができます。
- X-座標：水平の位置
- Y-座標：垂直の位置
- フォントサイズ：フォントサイズ
- 色相　：色



7-8 ユーザー

ユーザー設定では、ユーザーとユーザー権限を設定することができます。 ユーザー関連設定は admin 権限に限ってだけ可能です。 ユーザーは 15 人まで追加登録が可能（デフォルトの Admin 権限含め 16 人）でそれぞれのユーザーは次の 4 種の中から一つを選択することができます。

権限区分	動作可能範囲	制約事項
Admin	すべての動作が可能	User id = admin
Manager	ユーザー設定を除いたすべての動作が可能	ユーザー設定は不可
User	ライブモニタリングとカメラ制御	SETUP 画面使用不可
Guest	ライブモニタリング	SETUP 画面、カメラ制御使用不可

ⒸCopyright (2014-2020)　isec Corporation

7-8-1 ユーザーの登録

新しいユーザーを登録しようとする場合
追加ボタンを押せば次のようなページが現われます。

希望のユーザーID とパスワードを入力し、権限レベルを登録すれば新しいユーザーが登録されます。ユーザーID とパスワードは最大 15 名まで登録可能で英文大小文字と数字のみを使うことができます。パスワードは忘れないようメモをするなど注意してください。

ユーザーの削除

削除しようとするユーザーをチェックした後に
削除ボタンを押せばユーザーが削除されます。

ユーザーのパスワード変更

パスワードを変更しようとするユーザーを選択した後パスワード変更ボタンを押すと、スワードを変更出来ます。新しいパスワードを入力して変更ボタンを押せばパスワードが修正されます。

ユーザーの権限レベル変更

権限レベルを変更しようとするユーザーを選択した後`ユーザー権限変更’ ボタンを押せば次のようなページが現われます。
権限レベルを設定して `変更’(modify) ボタンを押せば、修正されます。admin の場合は権限レベルを修正することができません。

7-8-2 ログインポリシー(Login Policy)

-ログインポリシー

ログインをスキップすると、認証が不要な場合にサーバーに簡単にアクセスできます。 ログインのスキップが有効に設定されている場合、ログイン手順はスキップされます。この方法でログインした後の特権レベルは、「ログインをスキップした後の特権レベル」の設定によって決まります

-認証

RFC 2617(HTTP 認証:基本認証とダイジェストアクセス認証)に基づくHTTP 認証がサポートされています。

-ログイン失敗プロセス

ユーザーはログイン失敗回数を 1 から無制限に設定できます。システム

システムの各種情報表示と設定を行います。

©Copyright (2014-2020) isec Corporation

7-9 システム

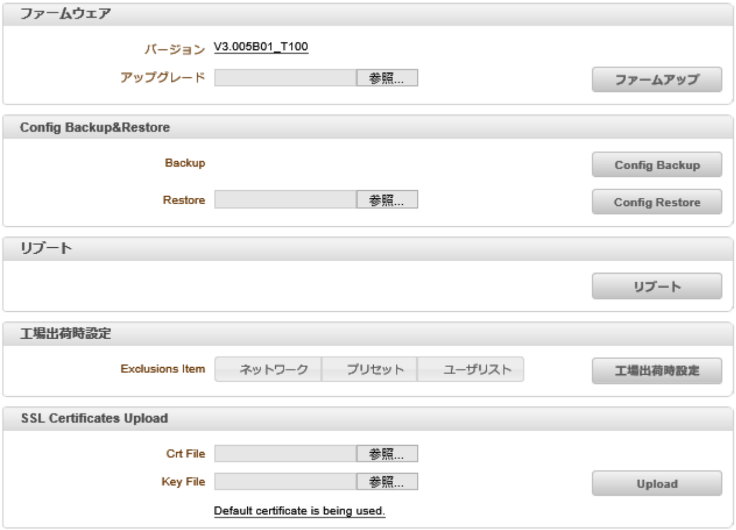
7-9-1 Information

現在の機種情報

モデル	使用しているハードウエアモデル
バージョン	ファームウエアのバージョン
MAC アドレス	ネットワークの MAC アドレス
現在のアドレス	現在のネットワーク IP アドレス
現在のドメイン	ドメイン名

7-9-2 Maintenance

ハームウエアのアップデート、設定情報のバックアップ、システム再起動及び設定情報の工場出荷時への初期化を行います。



ファームウエア version

Firmware バージョンを表示します。
Firmware のアップデートが可能です。
Firmware のアップデートは参照でファームウエアのあるフォルダのファームウエアを選択します。

ボタンを押すとアップデートが開始されます。

終了するまでには 10 分程度必要です。

Config Backup & Restore

設定内容の保存及び復帰

Config Backup ボタンを押すとシステム設定情報の保存画面が表示されます。

Config Restore は設定情報ファイルの有るフォルダーから設定ファイルを参照ボタンで選んでから Config Restore ボタンを押します。

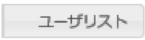
リブート(Reboot Server)

ビデオサーバーシステムを再起動します。

工場出荷時設定 工場出荷状態に戻します。

はネットワーク設定以外を初期化します。

はプリセット以外を初期化します。



はユーザーリスト以外を初期化します。

SSL Certificates Upload

SSL 証明書のアップデートをします。

ⒸCopyright (2014-2020) isec Corporation

7-9-3 時刻

システム起動時刻　機器の起動日時を示しています。

現在時刻　内部時計の日時を表示しています。

Set Time　内部時計の修正をします

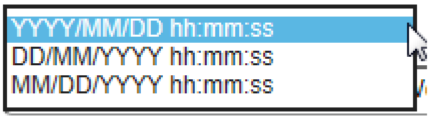
日付は年月日の部分をクリックしカレンダーを表示します、

該当する年月日を選択してください

時刻は上下キーで選択します

現在時刻設定 ボタンでセットされます

タイムフォーマット　日時の表示方法を選択します



タイムゾーン　協定世界時 GMT との時差を設定します。

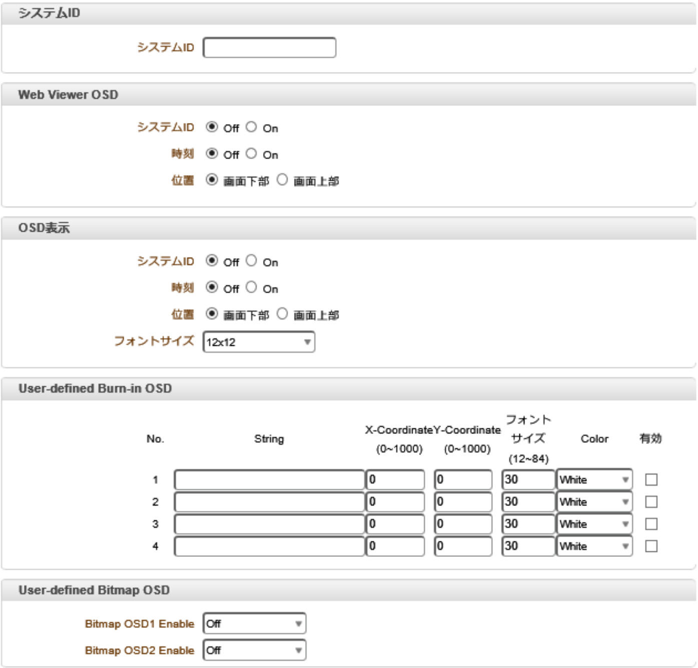
日本は-9 時間です。

NTP サーバー名　NTP サーバーと時刻の同期を行う時に使用します。

NTP サーバー名は希望のサーバーを入力します。

適用 をクリックすると同期を開始します。

7-9-4 OSD



システム ID

システムの名称と表示方法の設定を行います。

システム ID　英数字 15 文字、漢字は 5 文字までです。

情報表示　表示の ON/OFF 及び表示位置の設定

画面表示時に合成表示します、実際の画像には含まれていません。

システム ID　ON/OFF

時刻　ON/OFF

位置　画面の表示位置下部/上部

OSD 表示　表示の ON/OFF 及び表示位置の設定

画像にインポーズされます、実際の画像に含まれます。

システム ID　ON/OFF

ⒸCopyright (2014-2020) isec Corporation

時刻	ON/OFF
位置	画面の表示位置　下部/上部
フォントサイズ	12×12、20×20、40×40

Resolution	Small (8x8)	Middle (16x16)	Large (32x32)
352x480 / 352x240 / 352x576 / 352x288	2	1	0
720x480 / 720x240 / 720x576 / 720x288 / 640x480 / 800x600	2	2	1
1024 x 768 / 1280x720 / 1280 x 960 / 1280x1024 / 1440x900 / 1600x900 / 1680x1050 / 1920x1056 / 1920x1080 / 2048x1536 / 2560x1600 / 2592x1936	2	2	2

-2:システム ID と時刻の両方が表示されます

-1:システム ID または時間のいずれかを表示できます。 両方を有効にすると、システム ID が表示されます。

-0:アイテムは表示されません。 これは、ビデオ領域が小さすぎて、OSD テキストを大きなテキストで表示できないためです。

User-defined Burn-in OSD

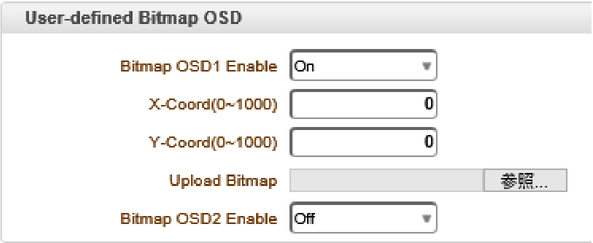
独立して好きなテキストを入力できます。

-X 座標または Y 座標

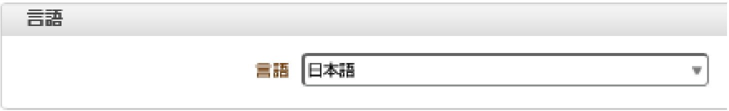
たとえば、500、500 の値を入力すると、OSD は画像の中央に配置されます。

User-defined Bitmap OSD

ビデオにビットマップ画像がアップロードされている間、OSD を有効または無効にできます。 X 座標または Y 座標は、値に応じて調整できます。 ビットマップ画像をアップロードできます。



7-9-5 言語



ⒸCopyright (2014-2020)　isec Corporation

7-9-6 LOG

システムモード

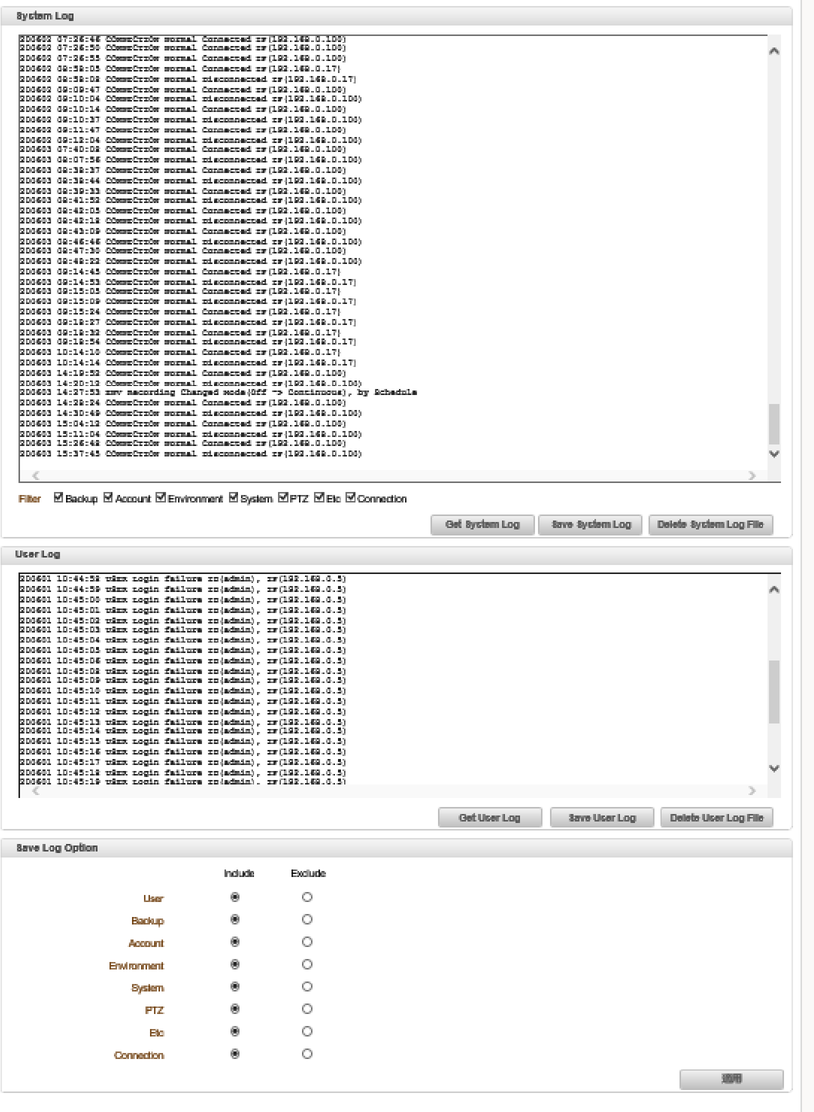
ビデオサーバーのログを表示し、txt ファイルとして保存できます。 さまざまなフィルターを選択できます。

ユーザーログ

ユーザー（クライアント）ログを表示し、txt ファイルとして保存できます。

ログ保存オプション

さまざまなオプションを含めたり除外したりできます。



ⒸCopyright (2014-2020) isec Corporation

8 True Manager の利用

8-1 True Manager プログラム

True Manager は LAN-NTSC264A 4CH (以下サーバーという)の基本的な設定、診断及び F/W アップグレードを行うプログラムです。 True Manager を利用して次のような作業ができます。

- LAN 上でサーバーシステムを検索及び IP アドレスの変更
- システム動作状態表示 ： エンコード/デコード, 送受信状態, センサーなどの状態表示
- 各種診断機能 ：PING, ネットワーク損失率, オーディオ出力機能, ループバックを利用したシリアルポート確認等
- F/W アップグレード、サーバーに接続された USB デバイスのフォーマット

8-2 True Manager のインストール

付属 CD の True Manager インストールを実行します。

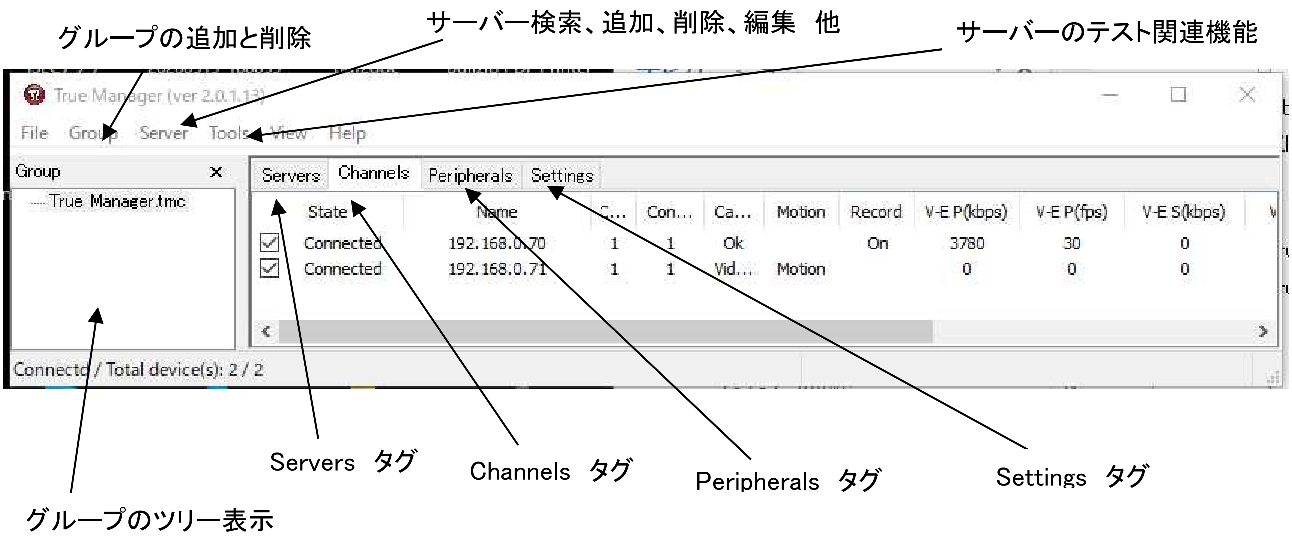
ハードディスクに True Manager のフォルダーを作成し CD の True Manager をハードディスクの作成したフォルダーにコピーします。

又は付属 CD の True Manager Installer.exe でインストールします。

8-2-1 True Manager の起動

True Manager のアイコン をダブルクリックします

True Manager の画面が開きます。



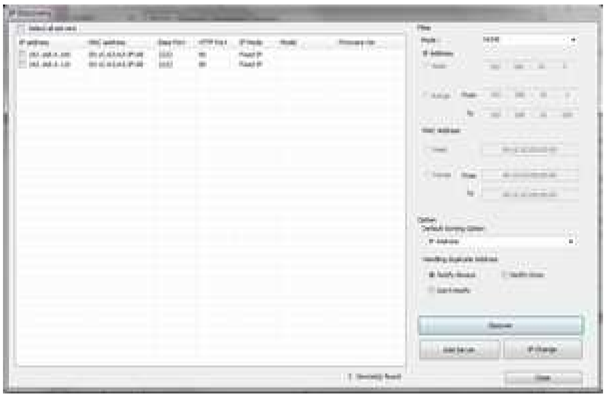
ⒸCopyright (2014-2020) isec Corporation

8-3 サーバーの登録と削除

8-3-1 IP Discovery を使用してサーバーを登録

IP Discovery 機能を利用して、True Manager を使用する PC と同じ LAN 上に有る LAN-NTSC264A 4CH システムを検索する事と IP アドレスを容易に変更することができます。

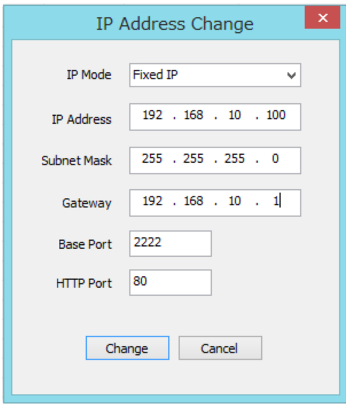
Server メニューで IP Discovery を選択すると、IPDiscovery ダイアログが現われて同じ LAN 上に有る LAN-NTSC264A 4CH システムが表示されます。サブネット(Subnet)が他の IP アドレスのシステムも全て表示されます。



Discover ボタンをクリックするとサーバーが検出されます。

サーバーに対する接続情報が 表示されます。
IP アドレスの変更は表示されているサーバーをクリックするとブルーの背景になります。

IP Change ボタンをクリックします IP アドレスを変更する事が出来る下のようなダイアログが現われます。



IP Mode

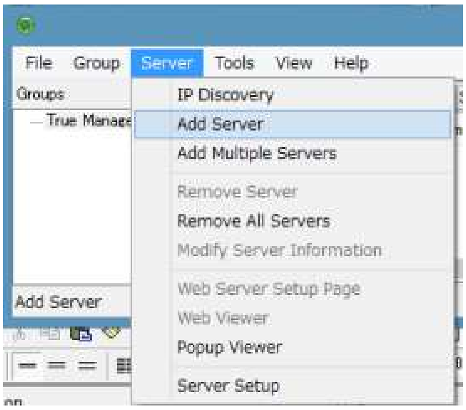
IP アドレスは Fixed IP(固定 IP)、DHCP、PPPoE での設定が可能です。

モードを選択して各種設定項目を設定してから Change ボタンを悪阻ます

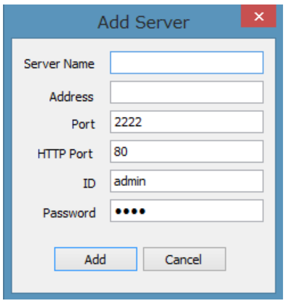
システムが再起動し設定した項目が反映されます。

サーバーの登録

True Manager を利用してサーバーを管理するためには先にサーバーを登録しなければなりません. 次のような方法で True Manager にサーバーを登録することができます。



① Server メニューで Add Server を選択します。
②Add Server ダイアログで、管理するサーバーの接続情報を入力します。
サーバーが DDNS サーバーに登録されている場合は
IP アドレスの代わりにドメイン名を使うこともできます。
サーバーの IP アドレスが分からない場合には
IP Discovery 機能を利用して同じ LAN 上にあるサーバーを
検索することもできます (5-3-1 IP Discovery 参照)

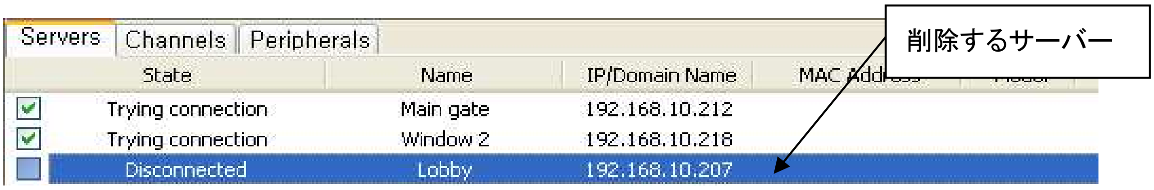


Add ボタンを押します。
※ True Manager を通じてサーバーのすべての機能を使うためには
'Manager' レベルのユーザー権限以上で接続をしなければなりません。
(ユーザー権限の詳細はユーザー設定の項目を参照してください)

サーバーの削除

©Copyright (2014-2020) isec Corporation

Servers タップで、削除するサーバーをクリックして青色に表示されるようにした後 Server メニューで「Remove Server」を選択して該当のサーバーを削除することができます。



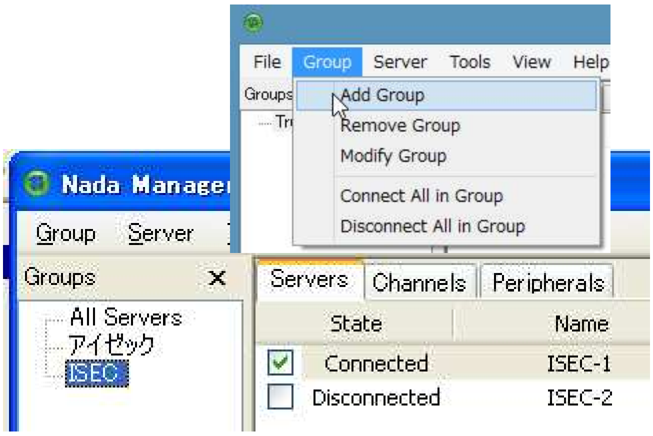
8-4 サーバー接続情報変更

Server メニューで Modify Server Info を選択して該当のサーバーに接続するための情報を変更することができます。

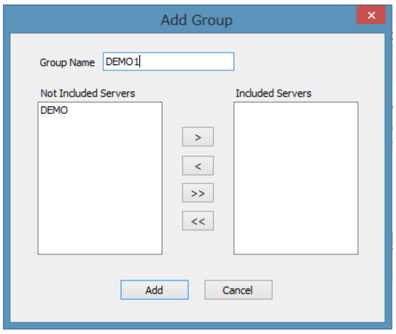
サーバーのグルーピング

管理しようとするサーバーの数が多い場合いくつのグループに分けて管理することができます。 Group メニューの Add Group と Remove Group を利用してサーバーグループを生成や削除ができます。 Modify Group を利用して特定のサーバーグループにサーバーを追加や削除ができます。

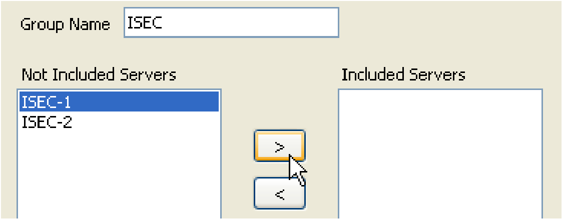
Group メニューで Add Group を選択します。



Group Name に希望するグループ名を入力します。



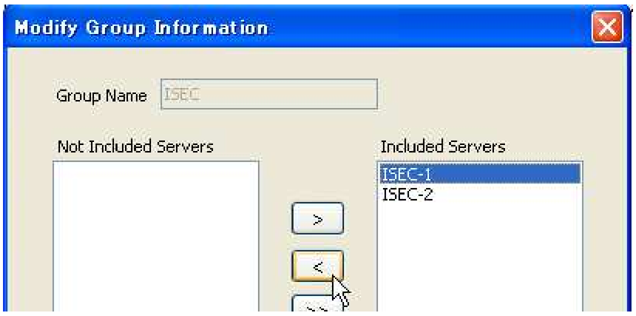
Not Included Servers からグループに追加するサーバーを選択します。



ボタンを押すと Included Servers に追加されます。
Add ボタンを押します。

グループの編集

Modify Group を選択します。
グループのサーバーを選択し左矢印でグループから削除が可能です。



グループの削除

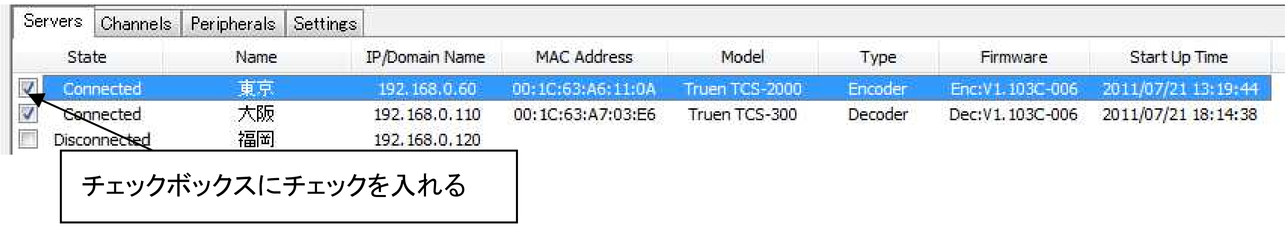
グループツリーから削除するグループを選択
Group メニューから Remove Group を選択し
削除します。

ⒸCopyright (2014-2020) isec Corporation

8-5 サーバー接続管理

サーバーに接続する

Servers（または Channels/Peripheral）タブで、接続しようとするサーバーの一番左にあるチェックボックスをチェックすると接続を試みます。 サーバーが動作中でサーバーへのネットワークが正常ならすぐ接続され、state がConnected になります。



該当のサーバーが動作中ではない又はサーバーへのネットワークに問題があって接続出来ない状態の時は state に Trying connection と表示されます。サーバーまたはネットワークが復旧すれば自動で接続されます。True Manager はチェックされたサーバーに対して定期的に接続をやり直しします。

サーバーとの接続を切る

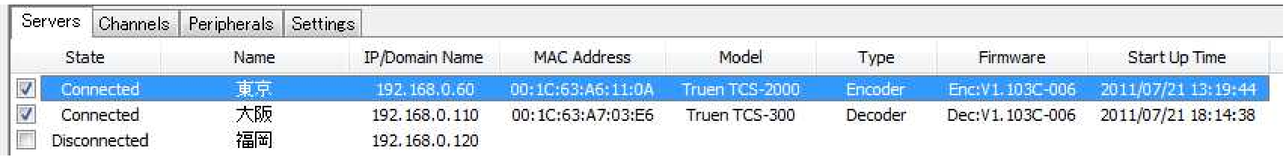
チェックボックスを解除すればサーバーとの接続が切れて Disconnected 状態になります。

ⒸCopyright (2014-2020) isec Corporation

8-6 サーバー状態モニタリング

8-6-1 Servers タブ　サーバー　一般情報

Servers タブで、接続されたサーバーに対する一般的な情報 MAC アドレス・製品モデル・システムモード・F/W バージョン・起動した時間等を確認することができます。



Servers | Channels | Peripherals | Settings

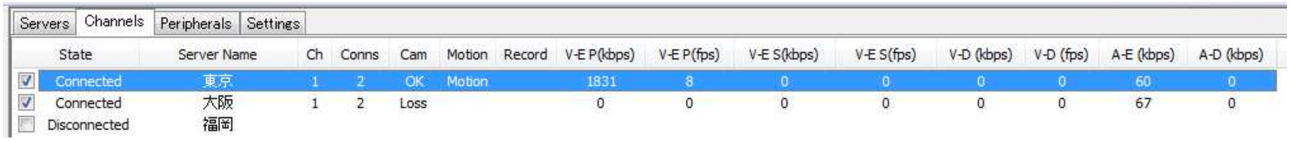
State	Name	IP/Domain Name	MAC Address	Model	Type	Firmware	Start Up Time
☑ Connected	東京	192.168.0.60	00:1C:63:A6:11:0A	Truen TCS-2000	Encoder	Enc:V1.103C-006	2011/07/21 13:19:44
☑ Connected	大阪	192.168.0.110	00:1C:63:A7:03:E6	Truen TCS-300	Decoder	Dec:V1.103C-006	2011/07/21 18:14:38
☐ Disconnected	福岡	192.168.0.120					

接続された状態・State に Connected 状態のサーバー情報が表示されます。

項目	内容
IP/Domain Name	接続先の IP アドレス又はドメイン名
MAC Address	接続されている LAN-NTSC シリーズの MAC アドレス
Model	接続されている LAN-NTSC シリーズのファームウエア名称
Type	エンコーダー、デコーダーのモード
Firmware	システムのファームウエアバージョン
Start Up Time	電源を投入した日時

8-6-2 Channels タブ – ビデオ及びオーディオチャンネルの状態モニタリング

Channels タブでサーバーのビデオ及びオーディオチャンネルの動作状態をモニタリングできます。



Servers | Channels | Peripherals | Settings

State	Server Name	Ch	Conns	Cam	Motion	Record	V-E P(kbps)	V-E P(fps)	V-E S(kbps)	V-E S(fps)	V-D (kbps)	V-D (fps)	A-E (kbps)	A-D (kbps)
☑ Connected	東京	1	2	OK	Motion		1831	8	0	0	0	0	60	0
☑ Connected	大阪	1	2	Loss			0	0	0	0	0	0	67	0
☐ Disconnected	福岡													

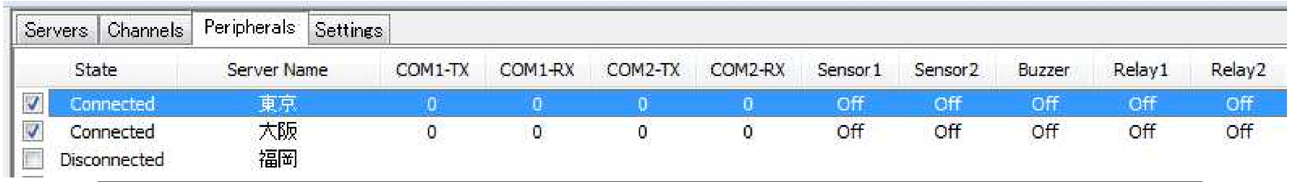
項目	内容
Ch	チャンネル番号
Conns	サーバーに接続されたクライアントの数（True Manager 含む）
Cam	ビデオ信号入力状態
Motion	モーション検出状態
Record	USB デバイスへの録画状態
V-E P (kbps)	ビデオ　エンコード　ビットレート
V-E P (fps)	ビデオ　エンコード　フレームレート
V-E S (kbps)	スレーブ　ビデオ　エンコード　ビットレート
V-E S (fps)	スレーブ　ビデオ　エンコード　フレームレート
V-D (kbps)	ビデオ　デコーディング　ビットレート
V-D (fps)	ビデオ　デコーディング　フレームレート
A-E (kbps)	オーディオ　エンコード　ビットレート
A-D (kbps)	オーディオ　デコーディング　ビットレート

システムモードによって該当事項が無い項目は値 0 と表示されます. 例えばシステムモードが Encoder なら V-D(kbps)と V-D(fps)は常に 0 で表示されます。

ⓒCopyright (2014-2020)　isec Corporation

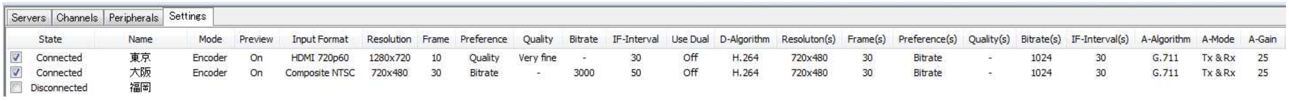
8-6-3 Peripherals タブ シリアルポート, センサー及びアラームポート状態モニタリング

Peripherals タップでサーバーのシリアル・センサー・アラームポートなどの動作状態を確認することができます。



項目	内容
COM1-TX COM1-RX	RS-232C ポートのデータ送受信状態 - TX: サーバー -> 外部シリアル機器 - RX: 外部シリアル機器 -> サーバー
COM2-TX COM2-RX	RS-422/485 ポートのデータ送受信状態 - TX: サーバー -> 外部シリアル機器 - RX: 外部シリアル機器 -> サーバー
Sensor1 ・ Sensor2	センサーポートの状態
Buzzer	ブザーの状態
Relay1 ・ Relay2	リレーの状態

8-6-4 Settings タグ 接続されている LAN-NTSC シリーズの設定内容の表示



項目	内容
Mode	エンコーダー、デコーダーのモード種別
Preview	プレビューの ON/OFF
Input Format	入力信号の種別 ハイビジョンモデルの場合 SDI
Resolution	入力信号の解像度
Frame	圧縮フレームレート
Preference	圧縮の優先度
Quality	画質優先の場合の画質設定
Bitrate	ビットレート優先の場合のビットレート
IF-Interval	I フレームに対する P フレーム数
Use Dual	デュアルモードエンコードの有無
D-Algorithm	デュアルモードエンコードの圧縮フォーマット
Resolution(s)	解像度
Frame(s)	フレームレート
Quality(s)	画質優先の場合の画質設定
Bitrate(s)	ビットレート優先の場合のビットレート
IF-Interval(s)	I フレームに対する P フレーム数
A- Algorithm	オーディオフォーマット
A-Mode	オーディオの送受信モード
A-Gain	オーディオゲイン

©Copyright (2014-2020) isec Corporation

8-7 ネットワーク及びシステム診断とアップデート

LAN-HD シリーズ又は LAN-NTSC シリーズと VMS(Central Monitoring System) など PC クライアント間の、接続が出来ない場合や映像送信が不安定等の場合に、その原因を把握する為の診断機能を提供します。

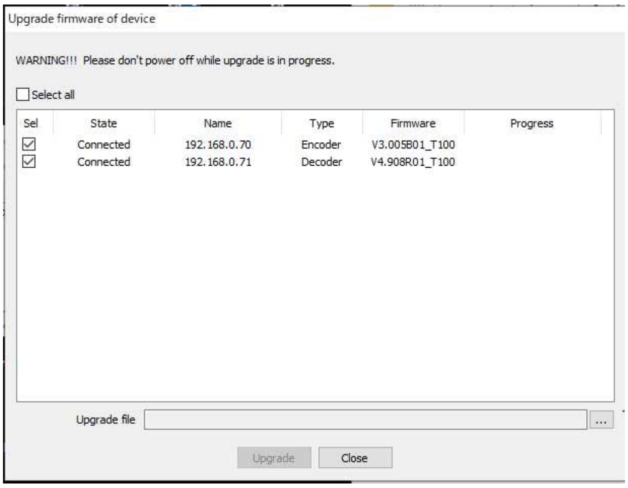
UPGRADE

画像サーバーのファームウエアをアップグレードします。

Tool タグの Upgrade を選択します。

アップグレードするサーバーを選択します。

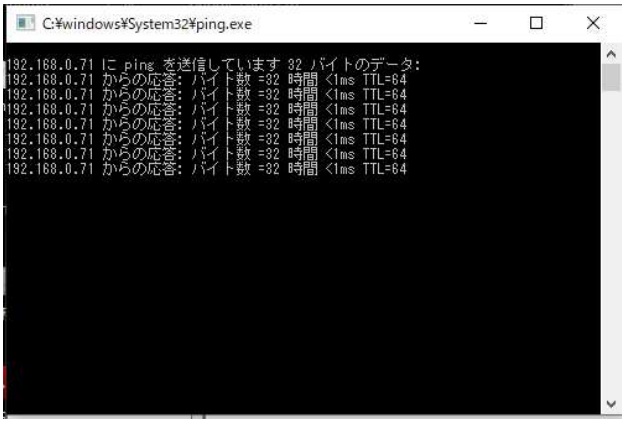
Upgrade



Dos Ping テスト

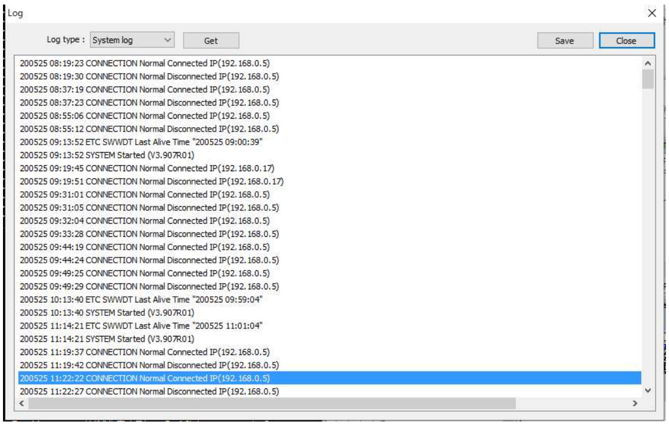
接続されたサーバーを選択した後 Tools メニューで Dos Ping Test を選択すればダイアログが表示されます。

Ping テストはサーバーから他のシステムへのネットワークに基本的な問題が無いか確認するのに有用です。一度に最大 4 個までのシステムを登録して同時に Ping テストをすることで Encoder と Decoder 間または Encoder と VMS 間のネットワークを構成する経路のどの部分に問題があるのか判別することができます。



サーバー log 表示

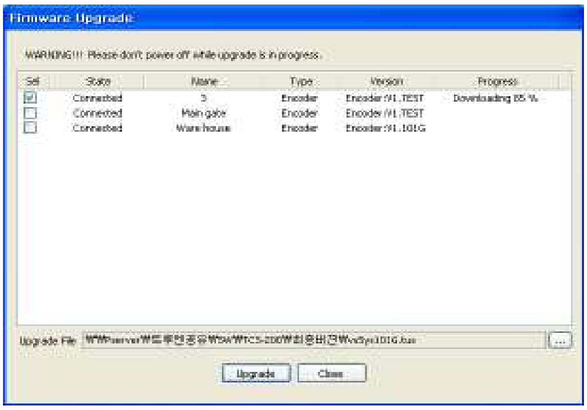
接続されたサーバーを選択した後 Tools メニューで Log を選択すると、サーバーに残っている log を確認することができます。



ⒸCopyright (2014-2020) isec Corporation

サーバーの遠隔再起動

接続されたサーバーを選択した後 Tools メニューで Reboot を選択すればサーバーを遠隔再起動できます。



F/W アップグレード

Tools メニューの Upgrade を選択すると F/W アップグレードのダイヤルが現われます。

アップグレードしようとするサーバーを選択します (Sel カラムのチェックボックスをチェック)いくつかのサーバーを同時にアップグレードできます。アップグレードファイルを選択し、Upgrade ボタンを押します。

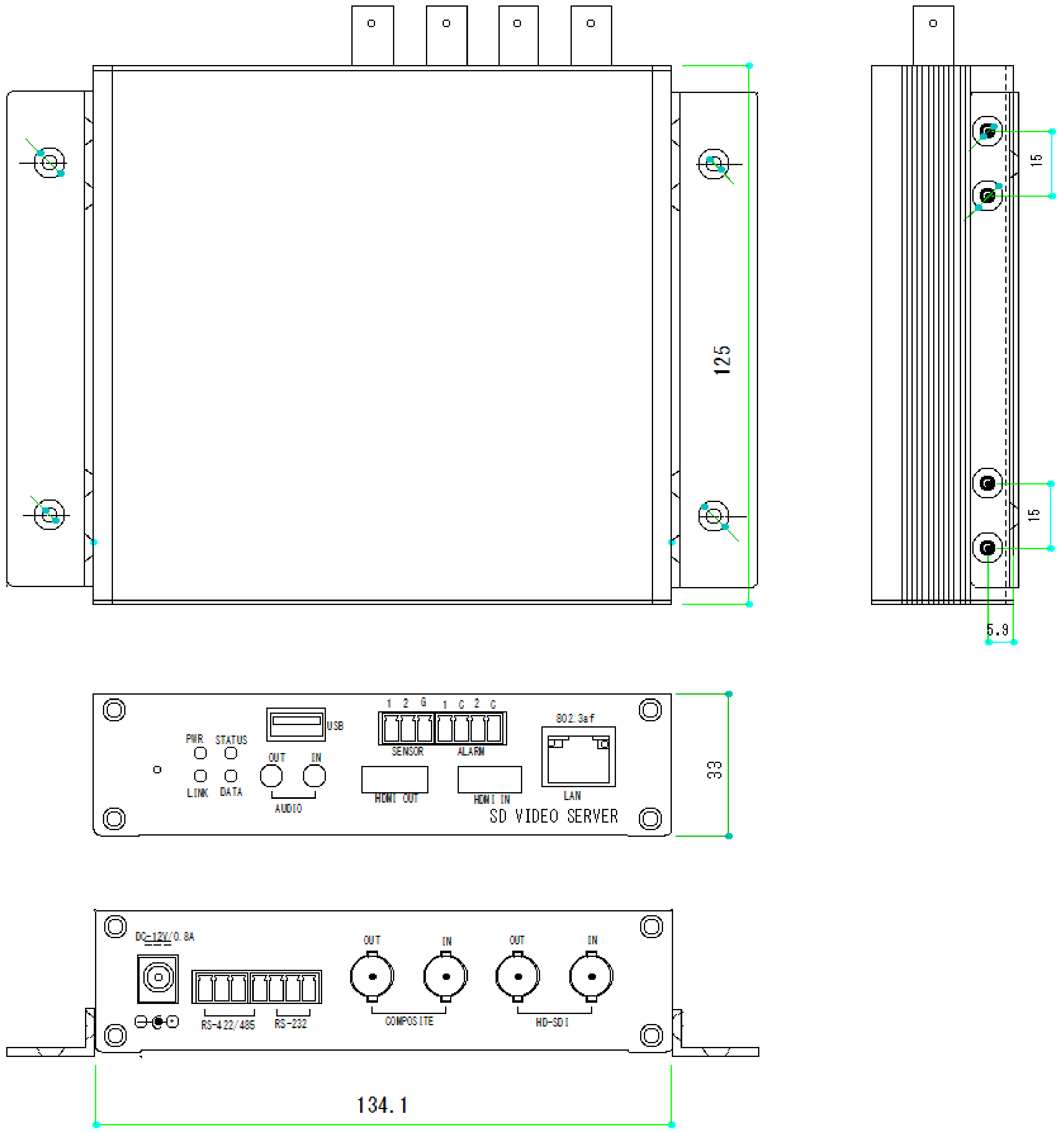
※Progress が Upgrade succeeded になるまで待ちます、アップグレードには約 3 ～5 分程度必要となります。

注意事項: アップグレードの中には絶対にサーバーの電源を切らないで下さい。システムが動作しない状態になります。

ネットワーク状態が悪い場合アップグレードが失敗することが有ります。このような場合には上手順でやり直してください。

ⒸCopyright (2014-2020)　isec Corporation

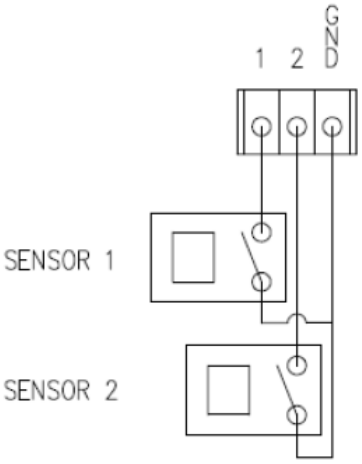
9 外観図



ⒸCopyright (2014-2020) isec Corporation

10 付録 A： センサー及びアラームポート

10-1 センサーポート



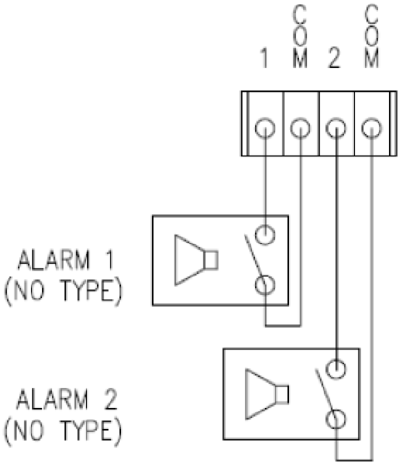
ターミナル接続仕様

＊ 色 ： 赤

・ センサー信号入力方式

● 接点を接続

10-2 アラームポート



・ ターミナル接続仕様

＊ 色 ： 緑

・ リレー許容負荷

＊使用範囲 ：0.5A 125VAC/1A 30VDC

＊ 最大切換電力 ：Max 30W 62.5VA

＊ 最大使用電圧 ：Max 125VAC/60VDC

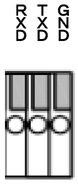
11 付録 B： シリアルポート

1. RS-232 ポート

・ ポート仕様

＊ 3ピン 端子台

＊ ピンアサイン



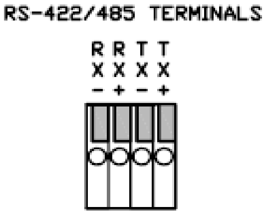
ピン番号	機能	ピン番号
1	TX	RS232 TX(送信)
2	RX	RS232 RX(受信)
3	GND	グランド

2.RS-422/485 ポート

ポート仕様

＊ 端子台-4 PIN

＊ ピン構成



端子	機能
TX+	RS-422/485_TX+
TX-	RS-422/485_TX
RX+	RS-422/485_RX+
RX-	RS-422/485_RX-

ⒸCopyright (2014-2020) isec Corporation

外部装置接続

NO	RS-422 (4-Wire)		RS-485 (2-Wire)	
	LAN-FullHD264	外部装置	LAN-FullHD264	外部装置
1	TX+	RX+	TX+	→ TRX+
2	TX-	RX-	TX-	→ TRX-
3	RX+	TX+	RX+	
4	RX-	RX-	RX-	

ⓒCopyright (2014-2020)　isec Corporation

12 品質保証書

製品品質保証書

器機の名称 : VIDEO SERVER

器機のモデル : LAN-HD264E

製造番号(S/N) :

保証期間 : 購入日から 1 年

保証期間中正しい仕様環境での正しい使用中の製品故障時は無料サービス致します。

(有料修理サービスの内容に含まれた事項は除外)

別途の製品保証期間を契約した場合にはそれに準じます。

保証規定

1. 操作説明書、本体注意ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で保証期間内に、万一故障した場合には、本保証書を本製品に添付のうえ、弊社までご持参或いはお送りいただければ、無償で修理いたします。この場合の交通費、送料及び諸掛かりはお客様のご負担となります。なお、出張修理をご希望される場合は、別途出張料金を申し受けます。
2. 保証期間内でも次の場合は有料修理となります。
   (1) 扱上の不注意、誤用による故障及び損傷
   (2) 移動時の落下等による故障及び損傷
   (3) 弊社以外による修理、改造による故障及び損傷
   (4) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷
   (5) 本保証書の提示がない場合
   (6) 本保証書にお買上年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き替えられた場合
   (7) 接続している機器に起因して故障が生じた場合
3. 本製品の故障、又はその使用によって生じた直接、間接の損害については、弊社はその責任を負わないものとします。
4. 設置場所の変更、転居、譲り受け、贈答等の場合は販売店または、弊社にお問合せください。
5. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本保証書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

保障期間中の有料修理サービス

故障ではない場合にサービスを申し込んだ場合検査費用を請求します.

(例えば, 他社システムの接続不良時, 製品購入後使用マニュアルを必ず読んでください)

- 製品の移動または再設置時作業者の不注意によるシステム故障修理依頼
- 使用者の取扱上の, 過失またはむやみに改造,修理して発生した故障修理依頼.
- 製品の電源電圧の間違えで発生した故障修理依頼.
- 天災、地震等(火事,潮海,水害など)による故障修理依頼.
- 消耗性部品(LED, バッテリーなど)の寿命が考えられる場合の故障修理依頼.

ⒸCopyright (2014-2020) isec Corporation

13 DDNS サービス　利用申込書

サービス内容を承諾の上、以下の通り申し込みます

メンバーNO.　－

本サービスは弊社画像伝送装置をご購入のお客様に
無償にて提供するサービスです。

お申込み日	平成　年　月　日
利用開始希望日	平成　年　月　日

■本サービスはサービス期限、サービスの内容及びサービス利用によって生じた損失等について保証する物ではありません。

信頼性を求める場合は各プロバイダーの固定 IP サービスのご利用をお勧めいたします。（太枠内をもれなくご記入ください。）

【ご注意】①御利用開始までの期間は、弊社にて申込書の受付後、約 1 週間を必要とします。御利用開始希望日はお申込みから 1 週間程度を目安にしてください。②御利用開始希望日は、必ずしも接続開始をお約束するものではありませんので、あらかじめご了承ください。

フリガナ		電話	
貴社名 お名前	法人の場合、法人名と代表者名を記入ください。	部署	
		担当者	

■機器シリアルナンバー（※1）／希望ID（※2）

シリアル番号	1												ID	第1		第2		第3	
	2												ID	第1		第2		第3	
	3												ID	第1		第2		第3	

※1　ご使用になる LAN-HD264E のリアパネルに貼られているバーコードシールに記載されている機械番号を記入してください。
※2　ID には「×××. truecam.net」の「×××」部分の希望を第 3 希望までご記入ください。（英数小文字半角 10 文字以内）

■　販売店記入欄　※必ず洩れなくご記入ください。

代理店ｺｰﾄﾞ		電話		FAX	
貴社名 お名前	法人の場合、法人名と代表者名を記入ください。			部署	
				担当者	

■　ダイナミック DNS サービス

項目	内容
ご利用料金	無料
お申込み方法	本紙によりお申込いただきます。弊社にて申込書受領後（FAX 可）手続き完了次第代理店へIDをご連絡いたします。 【送付先】〒183-0045　東京都府中市美好町 2-9-2　アイゼック株式会社　DDNS サービス担当 TEL:042-369-2041／　FAX:042-369-2042

■　インターネットで遠隔監視を行なう為に

1、　B フレッツ又はフレッツ ADSL 等のブロードバンド接続回線が必要です。別途工事費と回線使用料金がかかります。
2、　インターネット接続業者「プロバイダー」との契約が必要です。
別途工事費と接続料金が必要です。

- プロバイダー経由で B フレッツ、フレッツ ADSL の申込みが可能な会社も有ります。
- 接続機器としてモデムとブロードルーターが必要です。B フレッツの場合、モデムは NTT からのレンタルとなります。
- フレッツ ADSL の場合、モデムはレンタルか買い取りとなります。ルーターは別途手配又はレンタル
- 詳しくは NTT 又は各プロバイダーにお問合せ下さい。

注意　ダイナミック DNS のサービスには上記費用等は含まれておりません。

◎　書類の流れ　：　お客様→（販売店）→代理店→アイゼック株式会社
◎　本紙に記入した個人情報は本サービスの維持管理及び弊社商品の案内以外には使用いたしません。

アイゼック使用欄

申込書受付	年	月	日
手続き完了	年	月	日

係印	承認印

ⓒCopyright (2014-2020)　isec Corporation

⚠	●正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。	水、湿気、湯気、油煙の多い場所に設置しないでください。火災、故障、感電などの原因となることもあります。

アイゼック 株式会社
〒183-0045 東京都府中市美好町 2-9-2
TEL 042-369-2041 FAX 042-369-2042
URL http://www.isecj.jp/

©Copyright (2014-2020) isec Corporation